CoinGecko

2023 Q3
仮想通貨業界レポート

協賛:

Bitget
Trade smarter

メディアパートナー:

Pacific Meta

市場データ。 分析。 クラウドソーシングによる洞察。

CoinGecko

目次

創設者からのメッセージ 2

市場の展望 3
- 2023年第3四半期 暗号資産市場全体の概観
- 2023年第3四半期 暗号資産のドミナンス
- 2023年第3四半期 暗号資産のプライスリターン
- 2023年第3四半期 ステーブルコインTOP15の概要
- 2023年第3四半期 暗号資産全体＆Bitcoinの時価総額とS&P 500の比較
- 2023年第3四半期 注目すべきイベントのタイムライン

Bitcoinの分析 10
- 2023年第3四半期 Bitcoinの価格と取引量の比較
- 2023年第3四半期 Bitcoinのハッシュレート
- 2023年第3四半期 Bitcoinと主要なアセットクラスのプライスリターン比較

Ethereumの分析 15
- 2023年第3四半期 Ethereumの価格と取引量の比較
- 2023年第3四半期 Ethereumのコンセンサスレイヤーにおけるステーキング
- 2023年第3四半期 Ethereumのバーンレート
- 2023年の新しいブロックチェーン
- Bot競争
- Friend.Techと(3,3)の再来

DeFiの分析 23
- 2023年第3四半期 DeFiの概観
- 2023年第3四半期 DeFiマルチチェーン市場シェア
- 2023年第3四半期 DeFiエコシステムの概観
- 2023年第3四半期 クロスチェーンブリッジの流動性
- DeFi におけるリアルワードアセット(RWA)
- トークン化された国債市場シェア

代替可能なトークン (NFT) 31
- 2023年第3四半期 NFT取引量TOP8チェーン
- 2023年第3四半期 NFTプラットフォーム取引高
- 2023年第3四半期 NFTレンディング
- 2023年第3四半期 注目すべきNFTイベント

取引所 37
- 2023年第3四半期 TOP暗号資産取引所の取引高
- 2023年第3四半期 中央集権型取引所（CEX）取引高TOP10
- 2023年第3四半期 分散型取引所（DEX）取引高TOP10
- 2023年第3四半期 DEXのチェーン別取引高
- 2023年第3四半期 中央集権型の永久先物取引所の取引高TOP10
- 2023年第3四半期 中央集権型の永久先物取引所の建玉TOP10
- 2023年第3四半期 分散型の永久先物プロトコルの取引量
- 2023年第3四半期 分散型の永久先物プロトコルの建玉

アナリスト:

Win Win

Shaun Lee

Weng Dee

Nicholas Boey

Zhong

CoinGecko

8月中旬に市場が大幅に下落したことにより、低調な第3四半期の市場の潮目を変えました。取引所の流動性が乏しい中、BTCは8月17日の1日で29,000ドルから26,000ドルに下落し、暗号資産の時価総額は1.2兆ドルから1.1兆ドルに下落しました。その日は重要なマーケットニュースがなかったので、トレーダーたちは夏の残りの過ごし方を楽しく吟味している状態でした。この四半期のCEXの取引高は、第2四半期と比較して20.2%減少しました。

かなり波乱万丈な3か月だったにも関わらず、暗号資産市場には勢いがありませんでした。RippleとGrayscaleのSECに対する勝訴などの強気の展開の反面、Tornado Cashの共同創設者に対する司法省の告発、HEXとPulsechainに対するSECの告発、SBFの裁判の開始などの弱気なニュースもありました。 Curveの共同創設者であるMichael Egorov氏のオンチェーンローンを巡る不確実性の存在はDeFiに大きな不安をもたらし、NFTも厳しい弱気市場が続く中、取引量と最低価格のさらなる崩壊を経験しました。

第3四半期に最も注目を集めたプロジェクトは2つあります。1つ目は、Coinbase Layer2が8月にオプティミズムOPスタック上に構築したBaseです。 Degenがミームコインに投機するために正式なローンチに先立ってチェーンに参入する一方、チームはユーザーをチェーンに引き付けて維持するために、強力なパートナーを揃えて「Onchain Summer」という印象的なローンチキャンペーンを展開しました。 BaseはCoinbaseの全力の支援とリソースを後ろ盾にしたことで間違いなく恩恵を受けた一方で、新しいチェーンの立ち上げをどのように段階的に行うべきかについての事例を構築しました。第3四半期の終わりまでに、Base上の毎日のオンチェーントランザクションの数は、Ethereumメインネット、Arbitrum、Optimismに匹敵するようになりました。他の地域では、SuiはWeb3ゲーム「Sui 1892」でオンチェーン活動を推進し好調でしたが、Mantle、Linea、Sei、Shibarium など、この四半期中にローンチされた他の新しいチェーンは、これまでのところユーザーの牽引力に苦戦していますが、未来は明るい状態です。

BASEの立ち上げは綿密に計画されていましたが、暗号資産の成功物語は予期せぬところから生まれる傾向があります。第3四半期に注目を集めた2個目のプロジェクトは9月8日にBASEで話題を呼び開始されたFriend.techです。SocialFiプラットフォームは、インフルエンサー向けのプライベートチャットルームと、チャットルームへのアクセスを許可して需要の増加に応じて価値が高まる取引可能なキーを組み合わせています。

Friend.techの初期の成功により、暗号資産関係のインフルエンサー以外もこのプラットフォームを試してみようと誘致するとができました。これはおそらく、暗号資産コミュニティを超えてFriend.techが拡大する可能性があることを示しています。

現時点では、キーの初期取引高は後退していますが、DAppsは依然として健全なアクティビティを記録しています。

Friends.tech をBASEのキラーアプリと呼ぶには時期尚早かもしれませんが、これまでのところBASEのリリース後の成功に大きく貢献していることは間違いありません。

最近一般的にはCTを取り巻く無関心が続いているにもかかわらず、DeFiとTradFiの統合がこれまでになく緊密になっているのはおそらく驚くべきことでしょう。リアルワードアセット(RWA)は今年、オンチェーン米国財務省証券の導入により大きな打撃を受けました。 「ブロックチェーン」と「トークン化」という用語がウォール街の大手企業によって頻繁に言及されるようになり、Chainlink CCIPなどの新しいソリューションが現実とWeb3の間のギャップを埋めるのに役立っています。一方、米国での先物契約ベースのEther ETFの突然の承認は、9月最終週の価格に衝撃を与えました。Degenたちがチェックアウトしているように思われ、TradFiはついにブロックチェーンに関心を持ち乗り込む準備ができているようです。

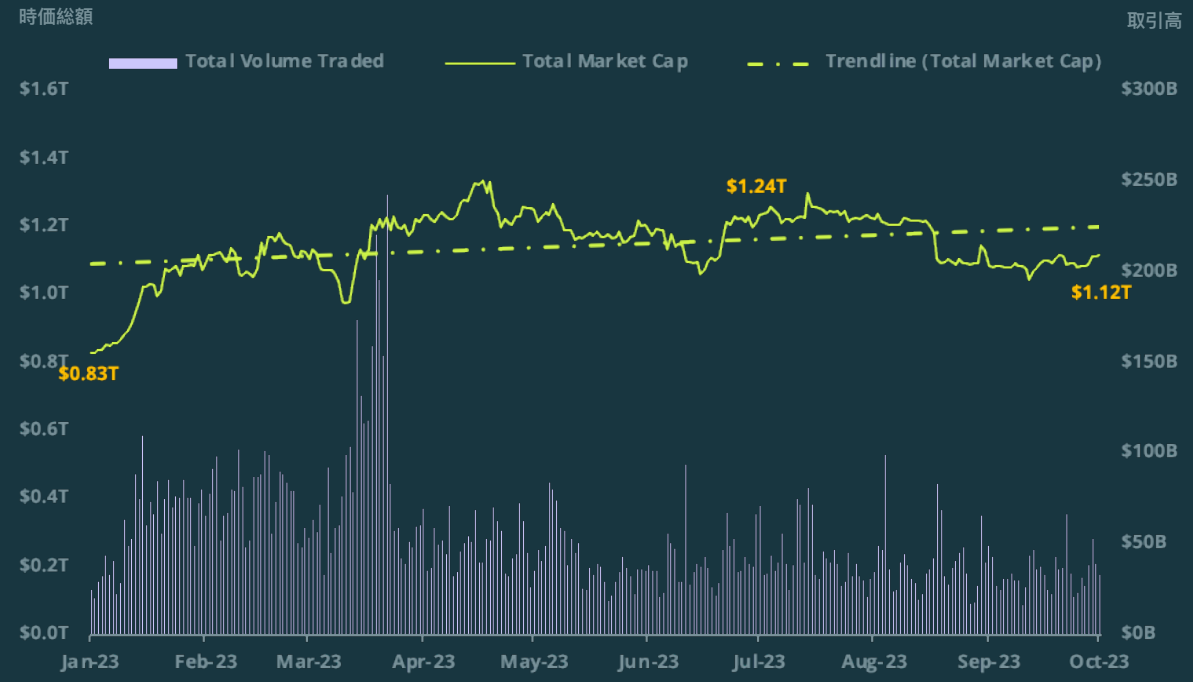
2023年の最終四半期に向けて、暗号資産が将来に向けて独自の道筋を描く必要があることがこれまで以上に明らかになりました。マクロ経済発展の市場への影響は大幅に後退し、暗号資産は米国株と相関性のない状態に戻りました。テクノロジーの誇大宣伝サイクルがAIに変わったことにより、業界にとって暗号資産とブロックチェーンの関連性と有用性をさらに多くのユーザーに示すことができるDAppsを構築することがより重要になってきています。弱気市場の昏迷から脱却しようと努めながら、引き続き構築を続けていきましょう。

市場の展望

CoinGecko

2023年上半期の力強い上昇の後、暗号資産の時価総額は2023年第3四半期に10%減少したが、年初来では+35%である。

時価総額と現物取引高（2023年1月～9月）



出典: CoinGecko

-9.63%

2023年第3四半期の
暗号資産時価総額の変動率

2023年第3四半期の暗号資産時価総額は約10%減少し、1,191億ドルになった。また、4月17日の現地最高値以来、暗号資産時価総額は16.3%減少した。

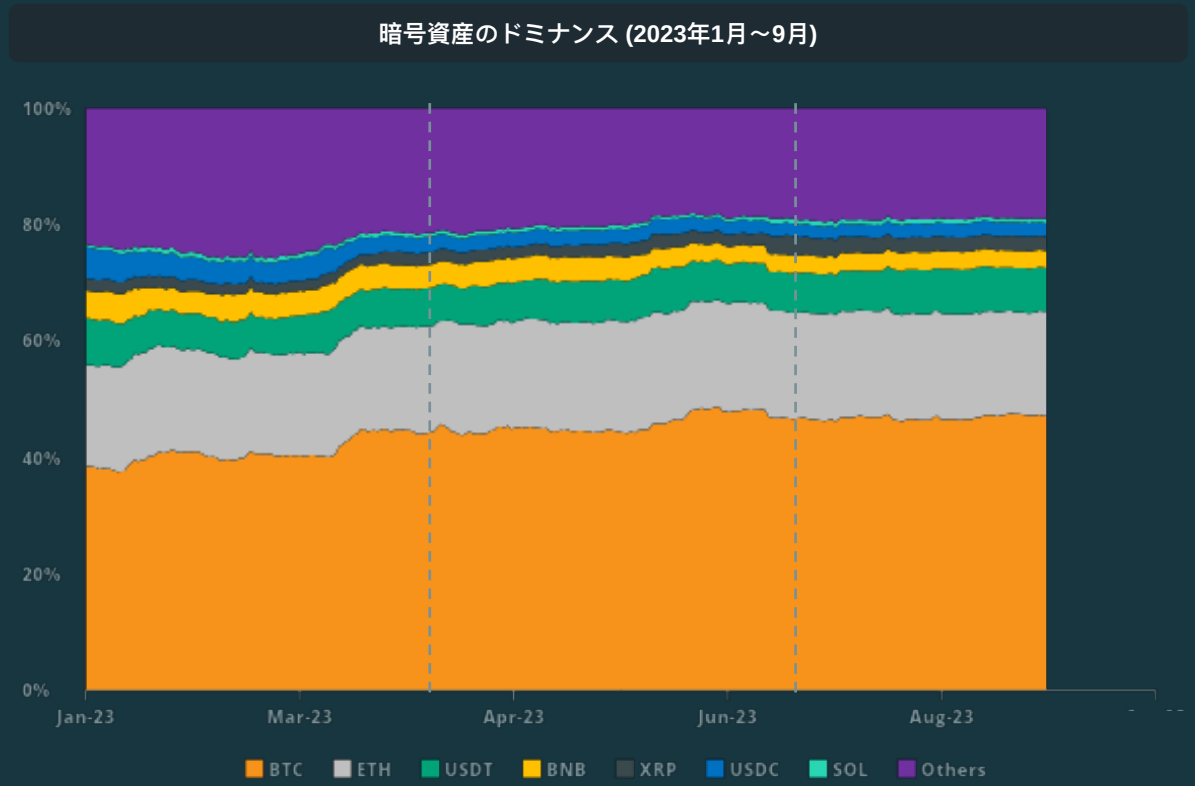
出来高は、3月下旬の大きな減少の後、徐々に減少が続いている。**2023年第3四半期の1日の平均取引高は391億ドルで、第2四半期と比較して11.5%減少した。**

時価総額トップ30内の暗号資産の注目すべき動きは、**SOLが10位から7位に上昇し、TUSD が23位から19位に上昇したことである。**Binanceがステーブルコインのサポートを2024年2月までに段階的に廃止すると発表したため、**LTCは9位から14位に、AVAXは15位から22位に、そしてBUSDは18位から27位に下落した。**

一方、HBARとFILは前四半期に時価総額の順位を落とした後、それぞれ29位と30位でトップ30に再ランクインした。また、LDOとICPは時価総額の順位を落とした。

CoinGecko

時価総額トップ8コインのドミナンスは2023年第3四半期も変わらない。



暗号資産の時価総額は最大10%減少したが、**TOP8コインのドミナンスは第3四半期でも比較的変化しなかった。**

「メジャーコイン」**BTCとETHはどちらも、2023年第3四半期にドミナンスがわずかに0.8%低下した。**

ドミナンスが最も上昇したのはUSDTで、変化は+0.7%、続いて「その他」が+0.5%の変化である。この要因は、アルトコインが今四半期にわずかな反発を見せたためである。

出典: CoinGecko

CoinGecko

2023年第3四半期に黒字だった暗号資産は、XRP、SOL、LINK、MKRのみである。MKRは特に好調だったが、Play-to-Earn関連のトークンは大幅な赤字を記録した。

	2023 Q3	2023 Q2
Top 5 Cryptocurrencies		
BTC	-12%	7%
ETH	-14%	6%
BNB	-11%	-24%
XRP	9%	-12%
SOL	13%	-11%
Top 5 DeFi Tokens		
LINK	30%	-17%
UNI	-15%	-13%
LDO	-17%	-16%
MKR	85%	21%
AAVE	-4%	-5%
Top 5 Exchange Tokens		
BNB	-11%	-24%
LEO	-7%	13%
OKB	-4%	6%
CRO	-10%	-19%
WBT	-2%	-2%
Top 5 Play-To-Earn Tokens		
IMX	-21%	-35%
SAND	-26%	-34%
AXS	-23%	-29%
MANA	-20%	-35%
GALA	-42%	-41%

時価総額トップ5の暗号資産内の価格は、**BTC、ETH、BNBが市場全体の動きと同様に下落**した。逆に、「SECに対するRippleの法廷での部分的勝訴」と「FTXの破綻からほぼ1年後にSolanaへの期待の高まり」により、今四半期の**XRPとSOLの価格が上昇**した。

MKRは第3四半期の**+85%の価格上昇**を背景に、トップ5のDeFiトークンに食い込むことに成功し、第2四半期の+21%の上昇を継続した。トレジャリーに蓄積されている国庫短期証券の買い集め増加を含むEndgame planの実行によって、好調な業績となった。

Chainlink CCIP の立ち上げと TradFi 企業との多数の事業実証の成功により投資家が強気になったため、**LINK**はパフォーマンス (**+30%**)で2位になった。一方、他の3つのDeFiトークンは減少した。

UNI (-15%)と**LDO (-17%)**は再び 2 桁の価格下落率を記録したが、**AAVE (-4%)**は DeFi トークンや他のセクターの両方と比較して価格を維持している。

TOP5の取引所トークン内では、**BNB (-11%)**と**CRO (-10%)**が市場全体の下落に合わせて下落したが、**LEO (-7%)、OKB (-4%)、WBT (-2%)**は比較的価格を維持した。（暗号資産市場全体の最大10%下落）

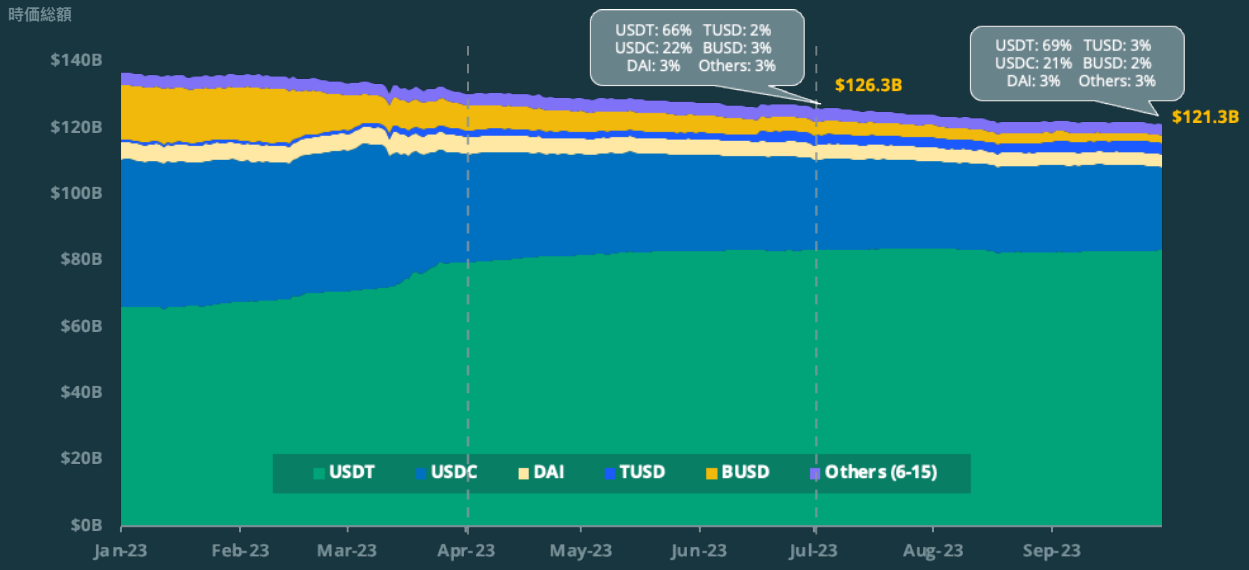
Play-to-Earnセクターは2023年第3四半期も2桁の価格下落率を記録した。最大の価格下落率はGALAの-42%、他のトークンは最大20%以上の下落を記録した。

出典: CoinGecko

CoinGecko

ステーブルコインの資金流出が続く中、USDTは市場シェアを69%に拡大した。

TOP15ステーブルコイン時価総額の内訳 (2023 年1月～9月)



$83.3B	$25.1B	$3.8B	$3.4B	$2.3B
-$26.6M (-0.03%)	-$2.26B (-8.3%)	-$0.52B (-11.9%)	+$0.39B (+12.8%)	-$1.87B (-45.3%)

出典: CoinGecko

-3.8%

2023年第3四半期 TOP15のステーブルコインの時価総額変動率

時価総額TOP15 のステーブルコインは、2023年第3四半期に**時価総額が約3.8%（48億ドル）減少**し、現在は1,213億ドルとなっている。

USDTの時価総額は2023年第3四半期も横ばいだったが、ステーブルコインドミナンスは+2.6%増加した。 USDCでは損失が最大の -23 億ドル(-8.3%)となり、BUSDでは最大の減少率(-45.3%)が見られた。

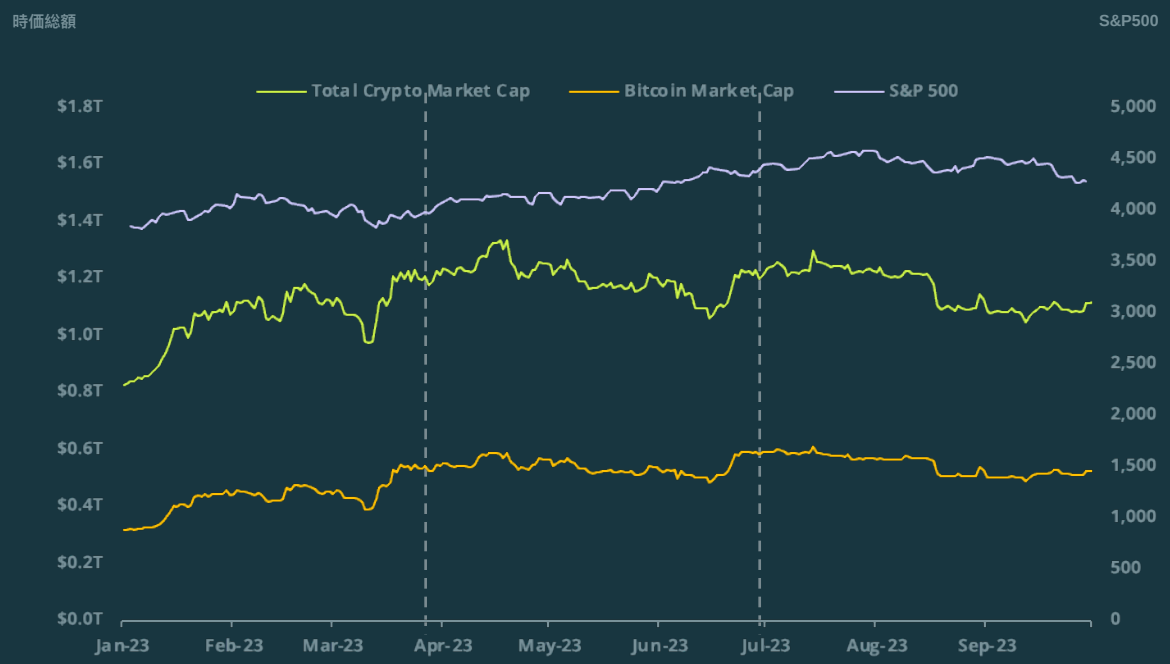
TUSD (+12.8%)は、時価総額が3億9,000万ドル増加し、トップ5内で唯一上昇した。

時価総額TOP15内で注目すべき新規参入企業は、9位のFDUSD(+55.8%: 0.15億ドル)、13位のCRVUSD(+1.8%: 220万ドル)、15位のPayPalの PYUSD(+113.2%: 5,010万ドル)であり、これら全て第 3 四半期中にローンチされたものだ。一方、**FRAX (-33.2%:0.33億ドル)、USDP (-50.7%:0.5 億ドル)、GUSD (-46.8%:0.27億ドル) が最大の損失を出した。**

CoinGecko

暗号資産時価総額と S&P500 の相関関係は、第2四半期にはややマイナス (-0.54) であった。一方で、両市場が同様に下落した後、第3四半期にはややプラス (0.52) に転じた。

暗号資産時価総額とビットコイン対S&P 500 (2023年1月～9月)



S&P 500は今年の最初の2四半期に長期にわたる上昇の後、**第3四半期には低迷し（-3.8%）**取引を終えた。暗号資産も四半期の下落を経験しており、**BitcoinとS&P 500の相関関係は0.43と中程度だったが、暗号資産の時価総額と S&P 500の相関関係は0.52だった。**

第3四半期には適度にプラスの相関スコアに戻ったにもかかわらず、四半期全体の一連の市場の動きは、**両市場間の関連性を示す数値はない状態である。**

暗号資産時価総額とBitcoinの相関関係は、第2四半期には通常より低かった0.84スコアから、第3四半期には0.98に戻った。BTCは依然として弱気市場における暗号資産の先行指数である。

ボラティリティの点では、**第3四半期の暗号資産市場全体のボラティリティは S&P 500の2.63倍である。**年換算のボラティリティは28.4%（S&P 500） 対10.8%（暗号資産）だった。

出典: CoinGecko, *MarketWatch*

CoinGecko

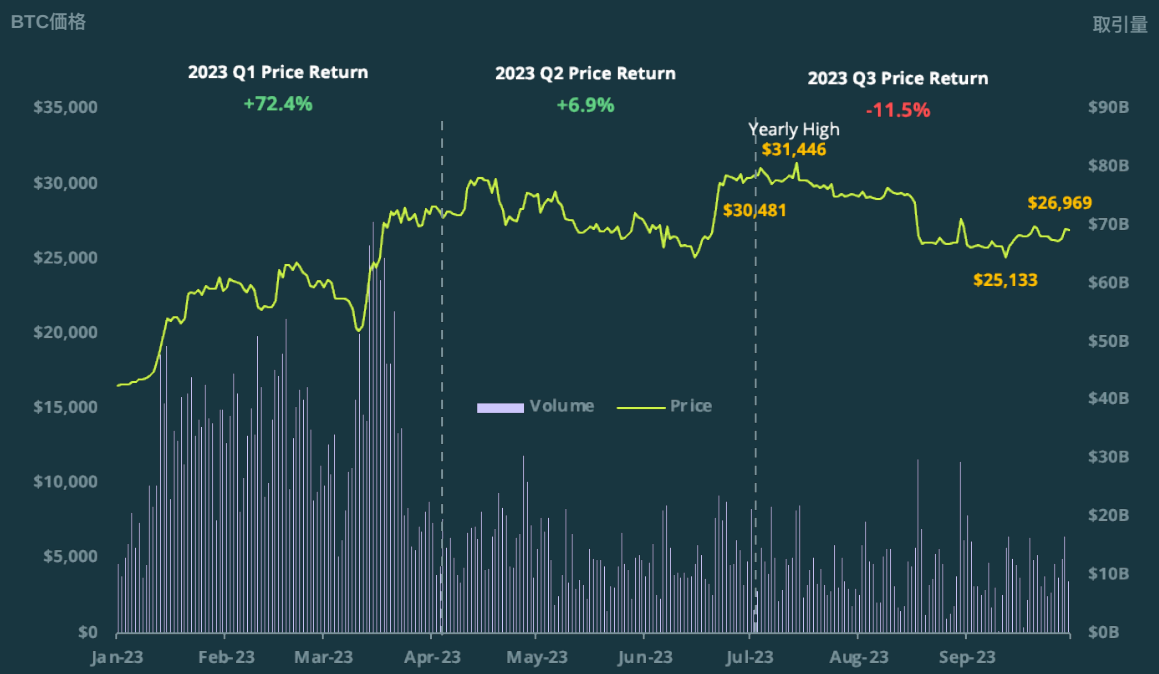
第3四半期には、Ripple社の訴訟勝利に続いてGrayscale社の訴訟勝利があった。また、Baseのローンチ、Telegram Bots & Friend.Tech Hypeなど、その他にもいくつかの注目すべきハイライトがあった。

Bitcoinの分析

CoinGecko

Bitcoinの価格は7月に年初来高値の31,446ドルを記録したが、第3四半期は前期比11.5%下落を記録して終了した。一方で、Bitcoinの価格は、年初来で+63.1%増加している。

Bitcoin価格と現物取引高（2023年1月～9月）



-11.5%

2023年第3四半期
Bitcoin価格リターン率

Blackrockの現物ETF申請の発表を受けて、**BTCは7月14日に年初来高値となる31,446ドル（対年初89.3%上昇）を記録**した。

しかし、その後は**下落**し、第3四半期終了時点では26,969ドルとなり、四半期開始時から11.5%減少した。

8月中旬の下落は、SpaceXが保有Bitcoinの一部を売却した報道や、中国の不動産大手恒大が破産申請した報道と同様の時期だった。

第3四半期のBitcoinの注目すべき出来事には、SECがすべての現物ETFの決定を10月に延期したことや、SECに対してGBTCをポストETFに転換する決定の見直しを求める訴訟でGrayscaleが勝訴したことである。

2023年第3四半期の平均取引高は110億ドルで、前四半期から20.6%減少した。

出典: CoinGecko

来年のBitcoinの半減期に向けて、マイナーが規模を拡大し続けているため、総ハッシュレートとマイニングの難易度は2023年を通して引き続き過去最高の状況が続いている。

Bitcoinの総ハッシュレート（2023年1月～9月）

出典: Blockchain.com

+17.0%

2023年第3四半期
Bitcoinのハッシュレート上昇率

マイニングハッシュレートは上昇を続け、前四半期比で17%増加し、9月15日には再び5億600万TH/sのATHに達した。その結果、マイニングは難化し続け、6月13日に史上初めて50兆を超え、第3四半期は20日に57Tで着地した。

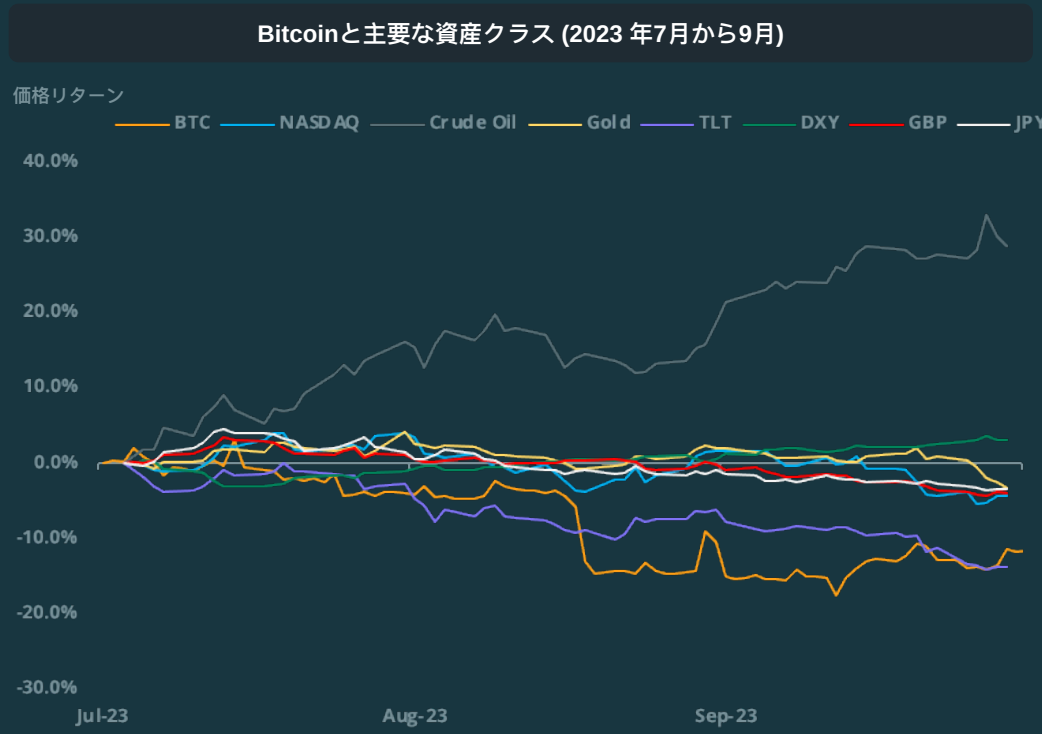
第2四半期は好調であったが、第3四半期は取引手数料が下がったため、**マイナーの収益は若干減少**した。以前は、Ordinalsにより手数料が高騰した時期があったが、その勢いは衰えた。

マイニングの発展:

- VanguardはさらにMarathon DigitalとRiot Blockchainをそれぞれ660万株と270万株追加購入し、ビットコインマイナーへの総投資額は5億6,000万ドルとなる。
- Core Scientificは27,000のASICマイナーを購入した。
- オマーンが約3億5,000万ドルのBitcoin採掘施設を立ち上げる。クウェートはBitcoinマイニングと暗号資産を全面的に禁止した。

2023年第3四半期　Bitcoinと主要なアセットクラスのプライスリターン比較

減産による原油価格の高騰でインフレに対する懸念の声が上がっている。一方、FRBの積極的な利上げはTLTの崩壊とDXYの上昇を引き起こした。



	2023 Q3 Return	2023 Q2 Return
BTC	-12%	7%
S&P 500	-4%	8%
NASDAQ	-4%	14%
CRUDE OIL	29%	-12%
GOLD	-3%	-3%
TLT (Treasury Bonds)	-14%	-3%
DXY (US Dollar Index)	3%	0%
GBP	-4%	3%
JPY	-3%	-8%
EUR	-3%	0%
SGD	-1%	-2%
CNY	-1%	-5%

原油 (+29%) と**DXY (+3%)** を除くすべての資産が減少し、**TLT (-14%)** と **BTC (-12%)** が最大の損失を記録した。

ロシアとサウジアラビアが年末まで減産を延長し、世界的なインフレの反発への懸念を引き起こした。これによる供給逼迫の懸念を受けて、原油価格は2023年第3四半期に大きく反発。

米連邦準備制度理事会（FRB）の積極的な利上げにより、米国債の利回りは急上昇しており、特に長期債が影響を受けている。 9月30日現在、TLTは2022年初めから38%下落した。利回りの上昇によって米ドルも上昇したことで、DXYも上昇している。

出典: CoinGecko, , *MarketWatch*

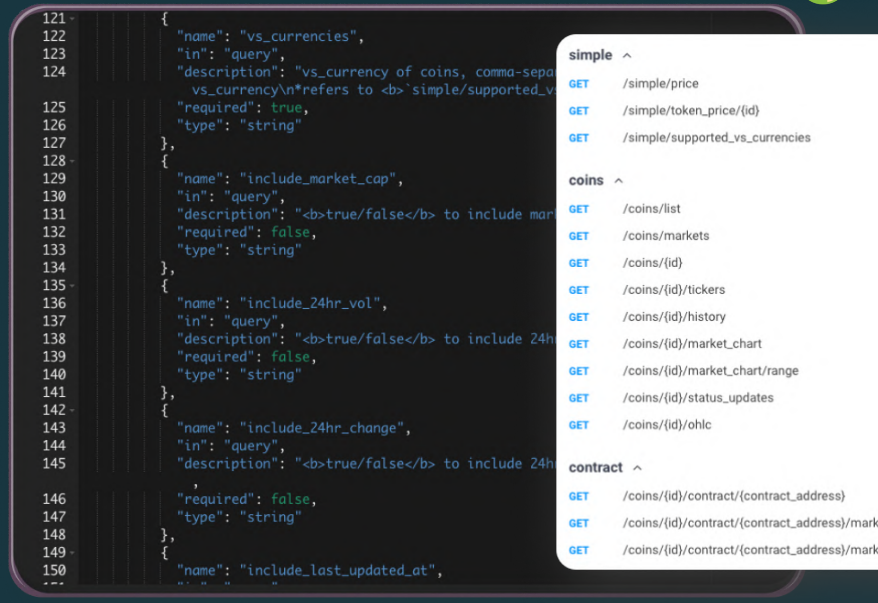
CoinGecko ビジネス向けAPI

CoinGecko

暗号資産プロジェクト、開発者、トレーダー向けの信頼性が高く、正確かつ包括的な市場指標

- ✓ プロジェクトにおける暗号資産・NFTの提供を改善
- ✓ 時間とコストを節約 - 価格フィードのスクラッチ開発が不要
- ✓ エンドユーザーが市場のモメンタムを発見できるように支援
- ✓ DEXデータはご要望に応じて入手可能

10,000+ コイン	**850+** 取引所	**3,000+** NFT
100B+ 月あたりの通話数	**50** エンドポイント	**10年** 過去データ



新しいデモAPIキー付きプランをお試しください🔑

すべての CoinGecko ユーザーが無料で利用できます。

月間通話数の上限は10,000件で、

レート制限は30通話/分です。

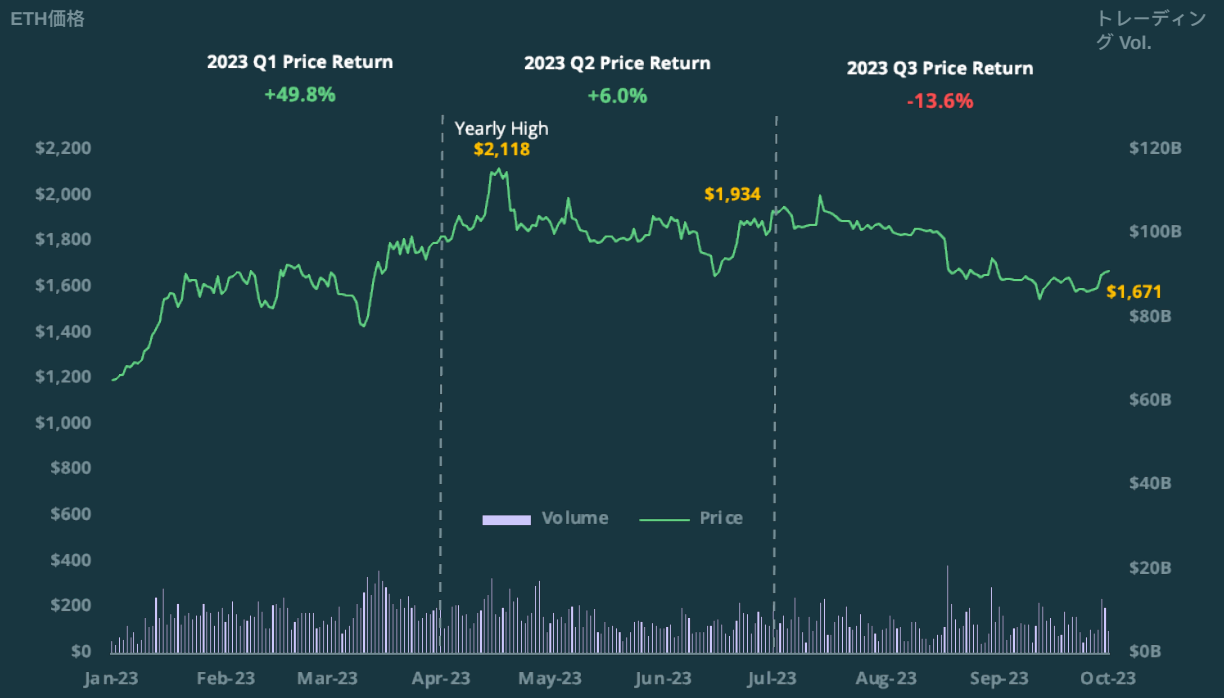
デモAPIキーを取得する

Ethereumの分析

CoinGecko

ETHの価格は2023年第3四半期に-13.6%下落し、2023年の第1四半期は赤字で終了した。年初来ETHは39.6%上昇した。

Ethereum価格と現物取引高（2023年1月～9月）



出典: CoinGecko

-13.6%

2023年第3四半期のETH価格の変動率

ETHは2023年第3四半期を**1,671ドル**で終了した。これは、四半期中では、**-13.6%**の減少に相当する。

同四半期はのETH価格は、1,934ドルで始まり、四半期を通じて徐々に下落した。これは、市場全体の低迷と同時に起こった。ステーキングされたETHは全体的に増加したが、下落を食い止めることはできなかった。

ETHの1日当たりの取引高は、**平均2,110億ドル**（2023年第3四半期）で、2023年第2四半期の2,230億ドルから-5.4%減少した。

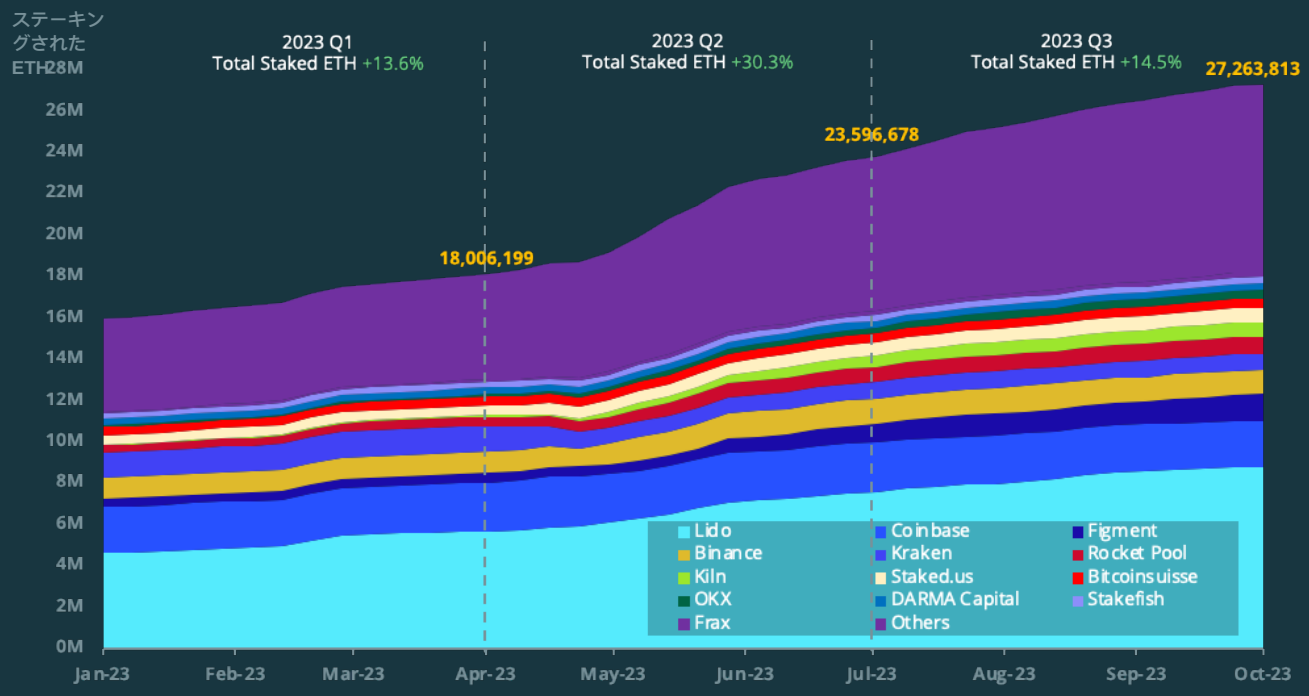
一方、Ethereum財団は、ネットワークに課題をもたらしているETHステーキングの増加を考慮して、**各エポックに追加されるバリデーターの数を減らすために**EIP-7154を提案した。

Ethereumの**レイヤー 2 プロジェクト**は多忙な四半期を迎え、**Mantle Network**、**Linea**、**Base**、**Shibarium**といった複数のプロジェクトが立ち上げられた。

CoinGecko

ETHステーキングは2023年第3四半期の成長が鈍化（+14.5%）すると予想されている。CoinbaseとBinanceが市場シェアを失う中、Lidoは依然として市場を牽引している。

バリデーターでステーキングされた ETH の合計 (2023 年1月～9月)



出典: *Dune Analytics (@hildobby)*

32.2%▲　8.1%▼

4.8%▲　4.2%▼

3.0%▲　3.0%▼

2.6%▲　33.2%▲

ステーキングされたETHの合計は2023年第3四半期末までに**2,730万に達し、**前四半期比350万増加した。**ステーキングされたETHの総額**は、2023年第2四半期（560万ETH）に比べ、**緩やかなペースで上昇**した。

Lido は依然として市場を牽引するステーキングプロバイダーであり、ステーキングされたETH 全体の32.2%を占め、第2四半期の31.9%からわずかに増加した。

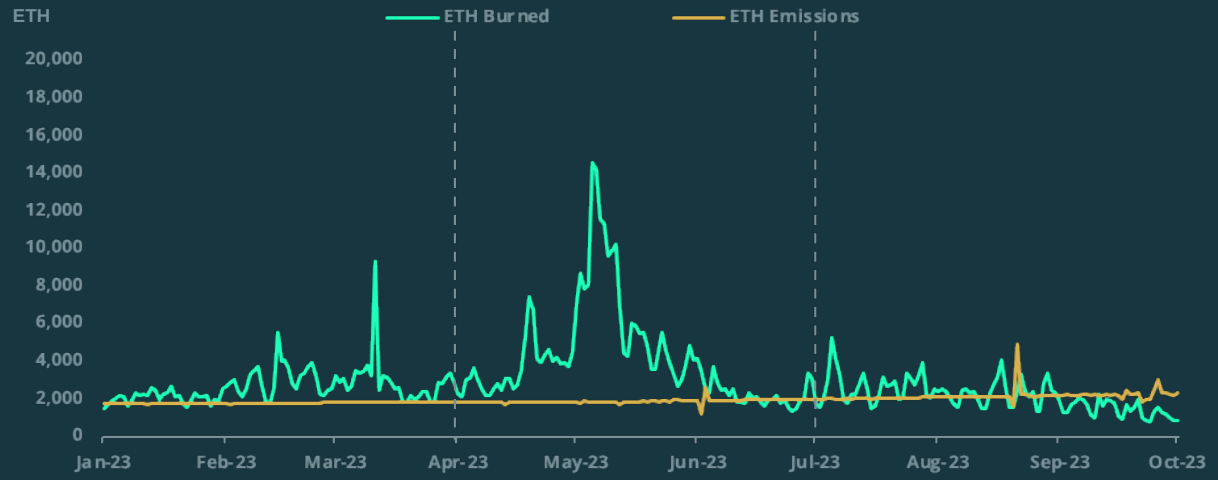
Figmentは44.1万ETHを追加ステーキングを行い（前四半期比50.8%増加）、3 番目に大きなステーキングプロバイダーとなった。

CoinbaseやBinance などの取引所は、競合他社に市場シェアを奪われた。一方、米国でのステーキングサービスを閉鎖したことで、クラーケンの資金流出はようやく止まる見込みである。

CoinGecko

ブロックチェーン全体の活動が低下したため、ETHは2023年の四半期にインフレを経験した。Ethereum ネットワークは、2023年第3四半期に約850ETH を新規発行した。

ETH バーンレートと放出率 (2023 年1月～9月)



第 3 四半期TOP 6 バーンリーダーボード

1. **Uniswap** 19.5k ETH
2. **ETH Transfers** 11.1k ETH
3. **USDT** 7.2k ETH
4. **zkSync** 6.7k ETH
5. **Arbitrum** 3.2k ETH
6. **MetaMask** 2.5k ETH

199K

2023年第3四半期に バーンされたETHの枚数

2023年第3四半期には**19.9万以上のETHがバーン**され、**20万のETHが放出**された。これにより、約850ETHが市場に新規流通されたため、第1四半期のETHは年初からインフレが続いている。

この四半期にバーンされた ETHのほとんどは7月に発生した。1日で最大のバーンは7月5日に発生して**0.52万ETHがバーン**されたが、これは**5月5日にバーンされた**年間ピークの**1.46万ETH**には程遠い規模である。

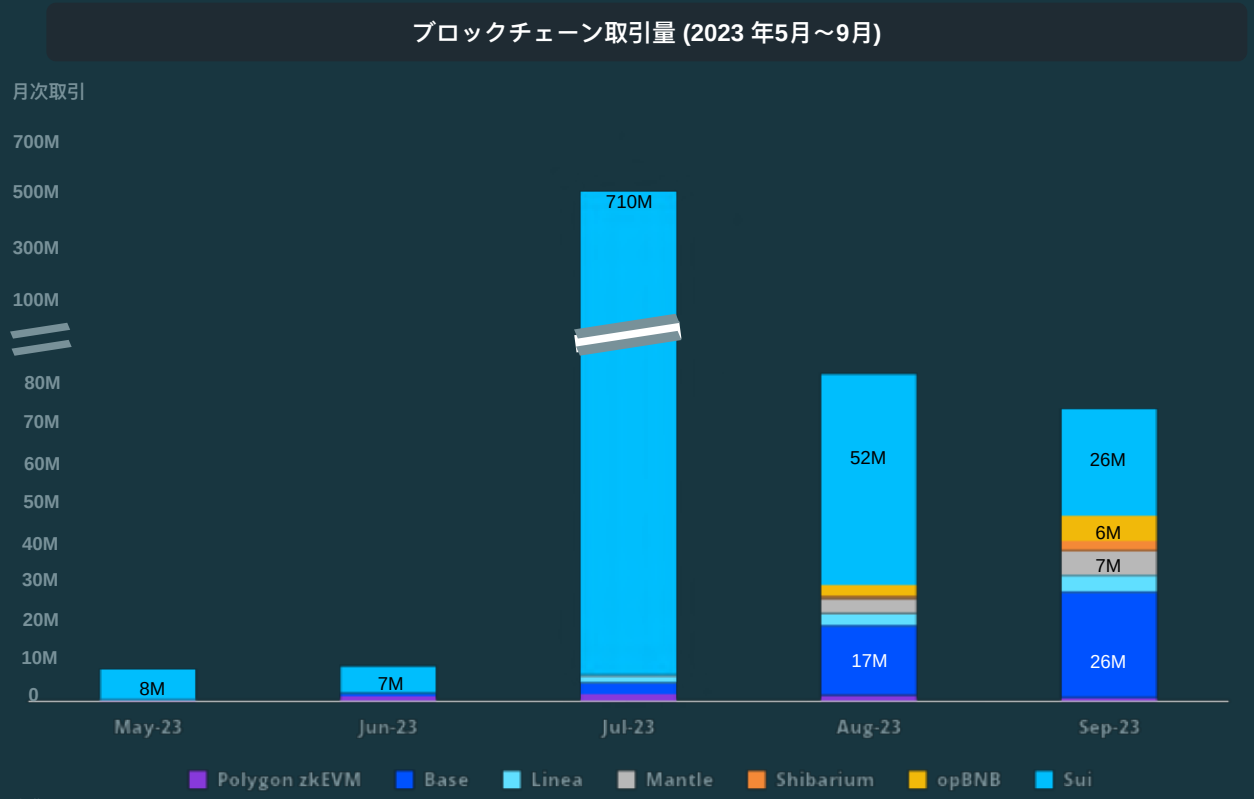
Uniswapは第3四半期でも引き続き主要な ETHバーナーであり、**19.5kETHをバーン**した。ただし、これは第2四半期の97.5kETHのバーンから-88.4%の減少である。

zkSyncやArbitrumなどのレイヤー2ネットワークも引き続きETHのトップバーナーの 1つであり、一定の流れのユーザーがこれらのネットワークにETHをブリッジしている証拠である。

出典: *Etherscan*, *Dune Analytics (@cembar)*

CoinGecko

新しいブロックチェーンの中ではSuiが優勢で、2023年5月から9月までの全取引の91%を占めた。



出典: *Etherscan*, *Artemis*

802M

2023年5月以降
Suiでのトランザクション数

2023 年に開始された新しいブロックチェーンの中では、**Suiが優勢**だった。5月から9月にかけて、これらのレイヤー2間のトランザクションの91%をSuiが占める。

8億8,500万件の取引のうち、**8億200万件がSuiブロックチェーン上で実行**された。

Suiでの活動の大部分は7月に記録されている。**それぞれの動きが取引としてカウントされるパズルゲーム Sui 8192** により、取引数が 7.1億 万件を超えて急増した。同月、ライバルであるBaseは280万件の取引量を達成したが、これはSuiの251分の1である。

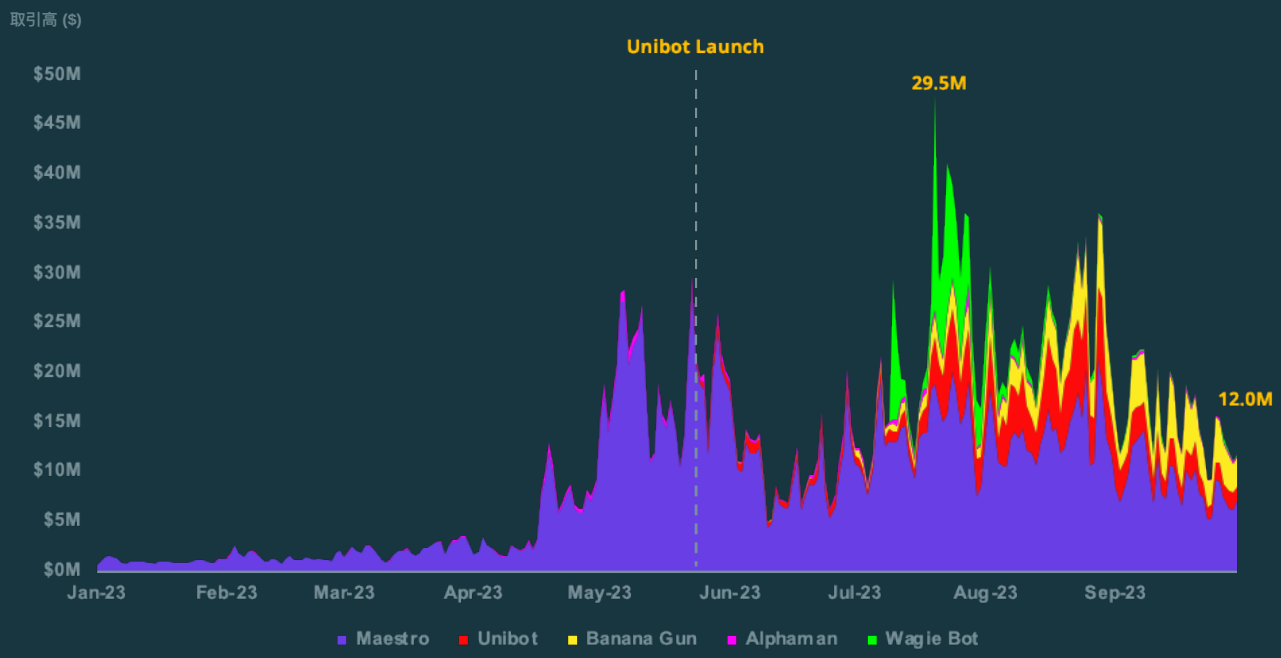
9月に月間取引数が1,000万を超えたのはBaseとSuiだけだった。

一方、Polygon zkEVMの同月の取引数は100万件未満だった。

CoinGecko

第2四半期のミームコインシーズンから第3四半期までに、さまざまなTelegram/Discord botが誕生した。2023年の初め以来、trading botの取引高は32億ドルに達した。

TOP 5 botの取引量 (2023 年 1 月～9 月)



出典: *Dune Analytics (@whale_hunter)*
*Maestro と Wagie Bot の取引高は、収益から得られる。

$3.2B
2023年1月以降の Telegram botの取引量

Bot Warsは2023年の第3四半期に到来し、trading botが最も注目を集めた。第3四半期のbot取引高は**合計19億ドル**だった。（2023 年の全取引高の61.1%）

Maestroは**主要なbot**であり、第3四半期の取引高の**58.7%のシェア**を獲得した。特に、Maestroは2022年7月から運用されている最も古いTelegram botである。

2位の**Unibot**は、独自のネイティブトークンを立ち上げた最初のbotである。これにより、トークン所有者の**収益分配**が可能になり、**「revenue-sharing bot」**が始まった。**Banana Gun**は、9月にトークンをローンチして以来、徐々に**市場シェアを獲得**している。

それ以来、Paal AIのような**chat summary bot**や、Espresso botやSaint botのような**契約作成bot**など、さまざまなタイプのcontract creation botsが市場に参入している。

CoinGecko

Friend.techと呼ばれる新しい分散型SocialFiアプリケーションが登場し、ユーザーがクリエイターと直接関わることができるようになった。

Friend.tech TVLと発売以来の取引高

出典: *Dune Analytics (@21co)*
*TVL とは、鋳造された (購入した) キーの合計額から引き換えられた (販売した) キーを差し引いた値を指す。

$49M
8月以降のTVL

Friend.techは、2023年8月10日の設立以来、2023年9月末までに**29.8万人のユーザー**が登録された。また、 **8月以降のTVL**を**4,900万件**蓄積することに成功。

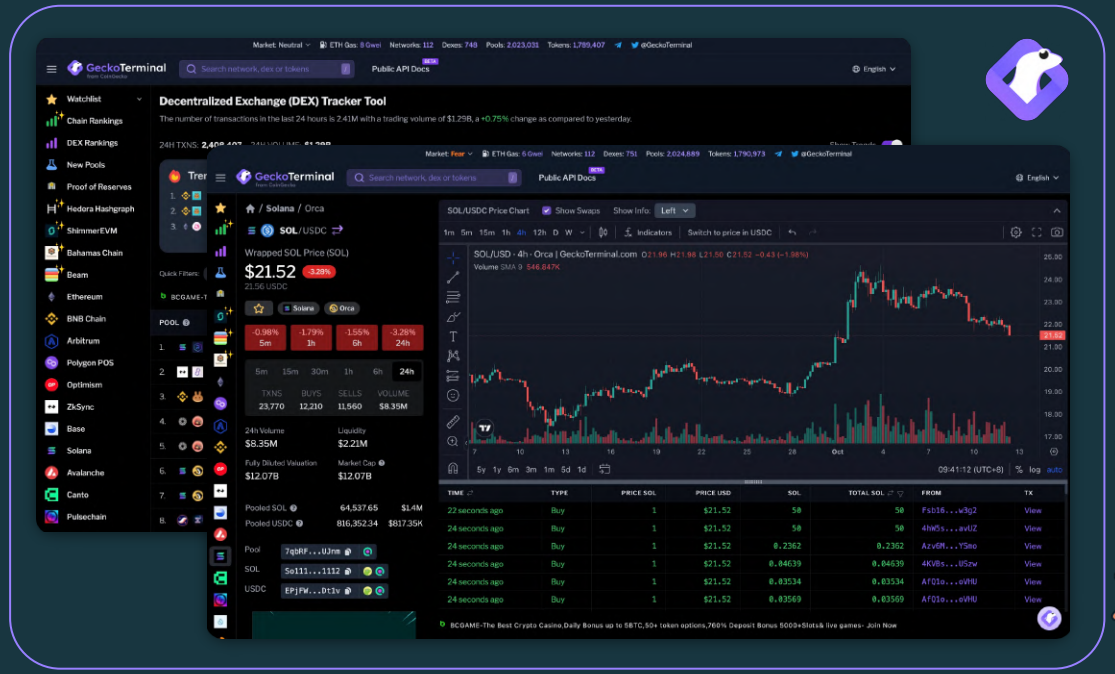
Paradigmが支援するFriend.techのSocialFiプラットフォームは、ユーザーにクリエイターと直接関わる機会を提供する。 ユーザーは、**「キー」を購入**してインフルエンサーとの**プライベートチャットルーム**へのアクセスを許可する。さらに、投機家がこれらの「キー」の取引に参加できるようになる。その後、friend.techはチャット以外にも、写真共有やクレジット カードのオンボーディングなどの追加機能を導入した。

多くの投機家がプラットフォームに集まった。毎週金曜日、プラットフォーム上のユーザーはエアドロップに活用されるポイントを受け取ることが可能である。これにより投機家が**互いのキーを購入して自分のキーの価値を高める**ことで、多くのアロケーションを獲得できる**(3,3)**が生じた。

GeckoTerminal
from CoinGecko

CoinGecko

各種DEXとリアルタイムの暗号資産価格を表示できる。



以下の市場データを取得できる

112 ブロックチェーン	**740+** DEX
1.8M+ トークン	**2.1M+** プール

Geckoterminalを使用して、分散型取引所 (DEX) とDeFi分野で次の大きな投資機会を発見できる。📈

新着情報:
プロジェクトオーナーですか? 追跡技術強化のためにトークン情報とソーシャルを提出してください。[ガイド]

ビルダーですか? Geckoterminal パブリック API (新しいエンドポイント)で市場データを調査してください。

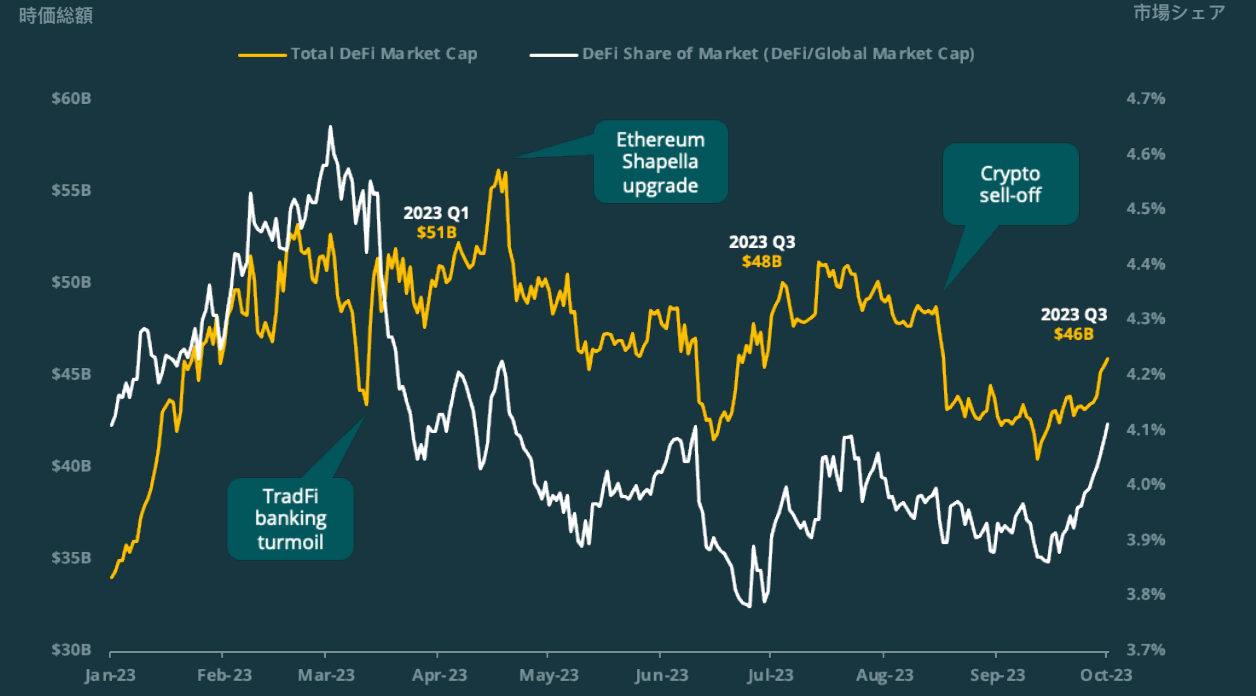
チェーンランキングを使用して、DEX TVLで全てのネットワークを比較してみてください。

Geckoterminal で最新情報を入手してください:

DeFiの分析

DeFiの時価総額は7月にはほとんど変化が見られなかったが、8月の急落後に市場が回復した。その結果、9月末に向けて市場シェアを取り戻した。

DeFi時価総額と市場全体に占めるDeFiシェア（2023年1月～9月）



出典: CoinGecko

-4.9%

2023 年第 3 四半期の DeFi時価総額の減少率

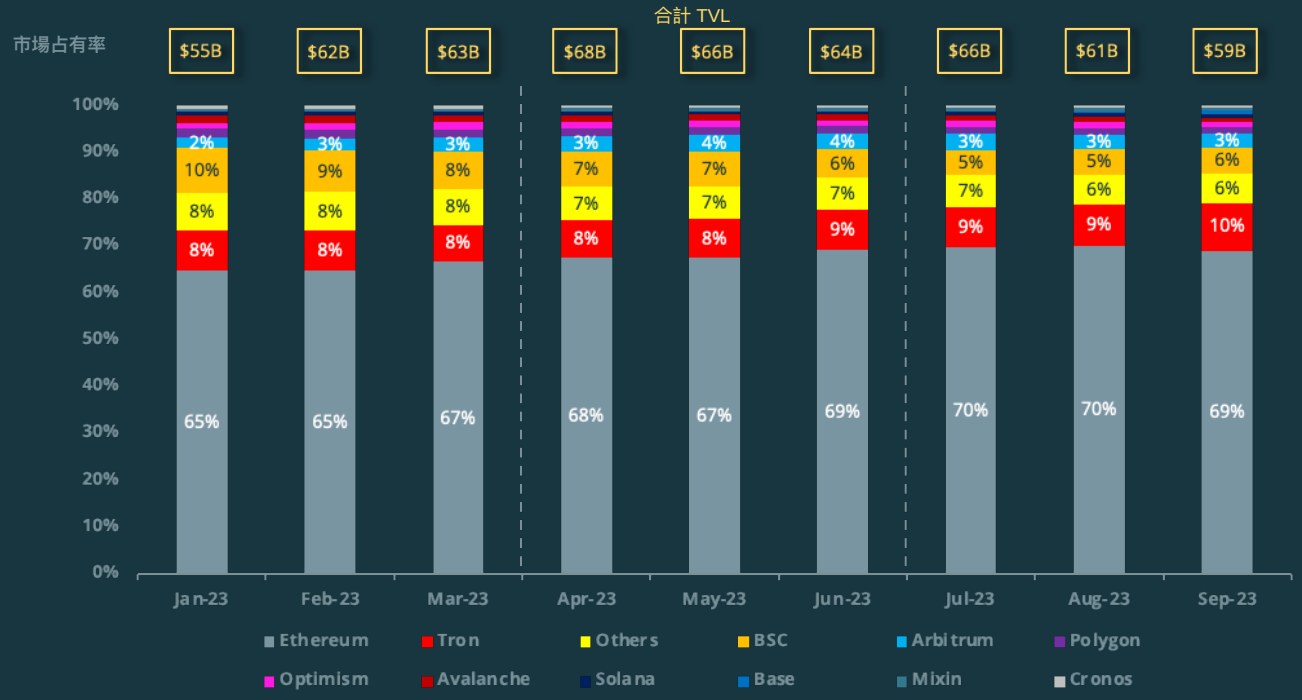
DeFiの時価総額は2023年第3四半期に僅かに減少した。2023年第2四半期のDefiの時価総額は、480億ドルからさらに4.9%減少した。2023年第3四半期には460億ドルとなった。また、第3四半期にはDeFiが暗号資産市場全体を上回ったが、世界の暗号資産時価総額は-9.6%という大損失となった。

DeFiの時価総額は7月初旬から500億ドル付近を維持していた。しかし、8月17日の急落により、市場全体の時価総額の減少と同様に460億ドルから430億ドルへ6.3%減少した。

その後もDefiの時価総額は下がり続け、四半期ベースで最低の410億ドルを記録した。しかし、9月末にかけて市場全体が回復したことで、時価総額は460億ドルに戻った。今回は、RWAに関係するプロトコルに注目が集まったことで、DeFi市場は暗号資産市場に比べて上昇し、ドミナンスが四半期最高の4.1%にまで高まった。RWAを繰り返し保有銘柄に追加してきたMaker（MKR）は、830ドルから1,533ドルまで85%上昇した。

TVL が低下し続ける中、Ethereumは2023年第3四半期を通してドミナンスを維持していたが、新しく開始されたBaseネットワークは他のレイヤー2に急速に追随している。

マルチチェーントータルバリューロック（TVL）の内訳（2023年1月～9月）



出典: *DefiLlama*
*月間 TVL は、各月の毎日の平均 TVL を取得して計算される。

-7.6%
2023年第3四半期の
マルチチェーンDeFi TVLの増加率

7月にはオンチェーンの回復へわずかな希望が見られたが、市場の弱体化とステーブルコインのエコシステムからの離脱により、マルチチェーンTVL全体は**640億ドルから590億ドルへの下落**が発生した。 8月に34億ドル近くを失ったにも関わらず、Ethereumは2023年第3四半期に**TVLの70%シェアをほぼ維持**した。

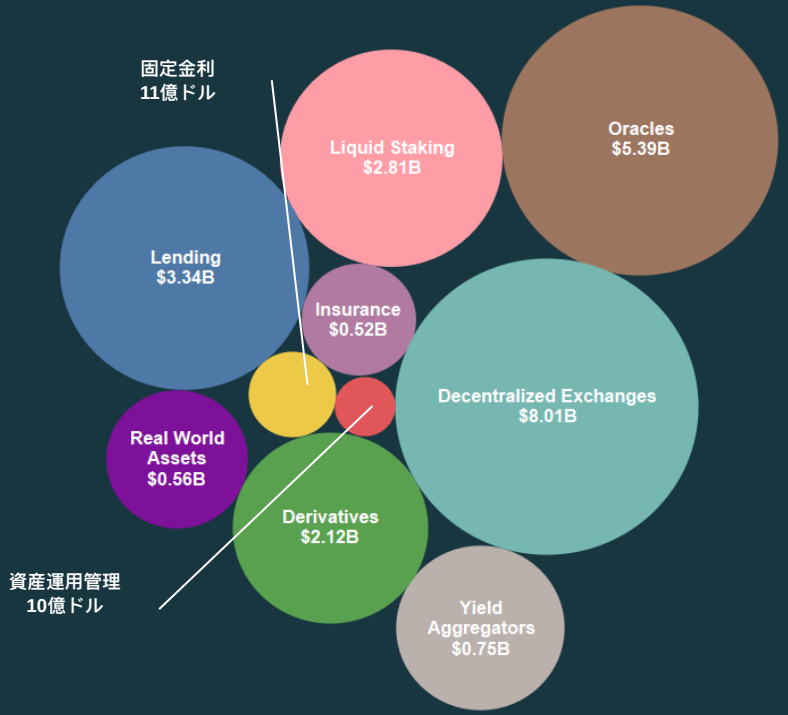
BNB Smart Chain、Polygon、Avalancheなどの他のL1は**TVLで合計9億8,400万ドル以上の損失を計上**したが、TronとSolanaは2023年第3四半期にプラスの収益を記録。 Solana エコシステムは、**ShopifyおよびVisaとの最近の統合**後再び注目を集め、TVLを**4億3,800万ドルから5億2,000万ドルへと18.7%引き上げた。**

2023年7月下旬のメインネットの立ち上げ後、Baseネットワークは急速に順位を上げた。Baseネットワークは、2か月強で**3億7,000万ドルのTVLを積み上げた。** Baseネットワークは現在、ArbitrumやOptimismなどの他の L2 に次ぐ9番目に大きなネットワークである。また、ArbitrumやOptimismは、どちらも2023年第3四半期に**損失を計上**した。

CoinGecko

DeFi 内のほとんどのセグメントは、第 3 四半期に大きな打撃を受けましたが、例外として、Oracleと RWA はそれぞれ+33.9%と+7.1%という好調なパフォーマンスを記録した。

各DeFiセグメントの時価総額* (2023年第3四半期)



Relative Market Share	Segment	QoQ % Change
	DeFi Tokens Market Cap	-2.9%
▼ 33.8%	DEXs	-14.4%
▲ 22.7%	Oracles	33.9%
▲ 14.1%	Lending	1.2%
▼ 11.9%	Liquid Staking	-18.9%
▼ 9.0%	Derivatives	-16.3%
▼ 3.1%	Yield Aggregators	-16.2%
▲ 2.4%	Real World Assets	7.1%
▼ 2.2%	Insurance	-11.7%
▼ 0.4%	Fixed Interest	-16.0%
▼ 0.4%	Asset Management	-19.1%

Defiセグメントの内、**DEX**が2023年第3四半期の最大の敗者で、**市場シェアの14.4%を奪われ93億ドルから80億ドルとなった。**ほとんどのセクターが時価総額を大幅に失った。リキッドステーキングプロトコルも前四半期からの利益をいくらか取り戻し、LST に対する誇大宣伝が徐々に後退するにつれて**時価総額が6億5,400万ドル減少**した。興味深いことに、全体の赤字の大部分は、Tellorの過去四半期の10.99ドルから52.94ドルへの4.8倍の価格高騰に牽引され、**Oracleの時価総額が40億ドルから54億ドルへ33.9%増加**したことによって補われた。

リアルワードアセット(RWA)も、TradFiからより高い利回りを獲得しようとするユーザーが増えたため、**5億2,300万ドルから5億6,000万ドルへと7.1%増加**し、黒字で四半期を終えた。 CentrifugeおよびDomaniプロトコルなどのRWAプロトコルの時価総額がそれぞれ20.2%および90.2%増加することに伴い、さまざまなトークン化された資産がすでにオンチェーンに移行している (スライド28を参照)。

出典: CoinGecko *時価総額にはガバナンストークンとユーティリティトークンのみが含まれる(ステーブルコインとラップトークンは含まれない)

CoinGecko

Multichainの閉鎖によりプロトコルの脆弱性を懸念したユーザーが、ほとんどのクロスチェーンプロトコルから大量に資産を引き出した。

流動性の高いブリッジTOP12（2023年10月1日現在）

Bridges	2023 Q3	2023 Q2	QoQ % Change
WBTC	$4.4B	$4.8B	▼ 8.7%
JustCryptos	$3.1B	$3.6B	▼ 14.1%
Stargate	$389M	$402M	▼ 3.1%
Portal	$322M	$371M	▼ 13.2%
hBTC	$242M	$272M	▼ 11.2%
Orbit Bridge	$118M	$125M	▼ 5.2%
Multichain	$115M	$1.3B	▼ 91.2%
Synapse	$110M	$179M	▼ 38.4%
Axelar	$96M	$87M	▲ 10.4%
Celer cBridge	$88M	$110M	▼ 20.3%
Poly Network	$85M	$272M	▼ 68.6%
Hop Protocol	$59M	$71M	▼ 16.5%

出典: DefiLlama

$9.10B
(-21.5%)
2023 年 10 月 1 日時点の
クロスチェーンブリッジの総流動性

2023年第3四半期に BTC 価格が11.5%下落して以来、TVLの下落率が小さいことから、WBTCブリッジへの**純流入が依然として続いている**ことが推測できる。比較すると、hBTCのTVLは価格下落に応じて減少し、保有トークン数の変化は最小限だった。

プラットフォームの TVLが**2023年第2四半期の13億ドルから 2023年第3四半期にはわずか1億1,500万ドルまで91.2%急落したため**、マルチチェーンは7月14日の閉鎖後、TOP3には入っていない。

Poly Networkは7月2日に再び悪用され、ハッカーが**440万ドル相当のトークンを盗んだ**結果、TVLが**68.6%**下落した。また、プロトコルの主要な流動性プロバイダーの1つであるNima Capitalが**370万ドル相当のSYNトークンを売却し、流動性を取り除いた後、**第3四半期はSynapseにとって好意的な結果ではなかった。 TVLはすぐに**19.1%下落して1億1,400万ドル**となり、9月末までにさらに下落して1億1,000万ドルになった。

2023年第3四半期の唯一の上昇企業であるAxelarのTVLは、7月18日の**インターチェーン・トークン・サービス(ITS)の開始**と**dYdX v4との統合後**、**8,700万ドルから9,600万ドルに10.4%上昇**した。

トークン化された米国国債からプライベートクレジットまで、多くの金融商品や高級品が各機関を通じてオンチェーンに流通するにつれて、RWAセクターは繁栄を続けている。

国際および証券

- OpenEden、Ondo Finance、Backed Finance などのプロトコルは、国債や証券からの利回りに対するエクスポージャーを提供する。
- 最近では、KKR、Hamilton Lane、UBSも、Securitize などのトークン化されたプラットフォームを通じて、Ethereum、 Avalanche、Polygonでトークン化されたファンドの提供を開始した。

OpenEden

Backed Finance

Securitize

コモディティ

- PaxosのPAXGや TetherのXAUTなどのトークン化されたゴールドは2019年以来暗号資産の主流となっており、これらの価値は現物のゴールドの価値で裏付けられている。
- トークン化された商品は依然として主に貴金属に焦点を当てているが、現在ではトークン化されたダイヤモンドやトークン化されたウランなども話題にあがっている。

PAX Gold

Tether Gold

Aurus

不動産

- トークン化された不動産により、ユーザーは特定の不動産の一部を所有できるようになり、キャピタルゲインや賃貸収入が得られる。
- プロパティ管理はプロトコルによって処理されるか、サードパーティに委託される。レンタル収入はトークン所有者に直接分配することが可能である。

RealT

Propy

Landshare

プライベートクレジット

- DeFiにおける過剰担保ローンとは異なり、プライベートクレジットプロトコルは、金融機関から無担保ローンを取得可能である。
- ユーザーは、プロトコル/プール所有者評価のローンの引受に使用される独立レンディンプールに資本を提供することで、利益を得ることができる。
- プールの所有者/代表者はレンディン条件を交渉し、債務不履行の場合の清算を促進する責任がある。

Centrifuge

Maple Finance

収集品

- デジタル所有権と希少性の概念は、トークンを利用することで物理的な芸術、時計、さらには珍しいワインなどのRWAにまで広がった。
- 物理的アイテムによって裏付けられたトークンは、トークン所有者に発送される原資産を引き換える際にバーンされる。

Freeport

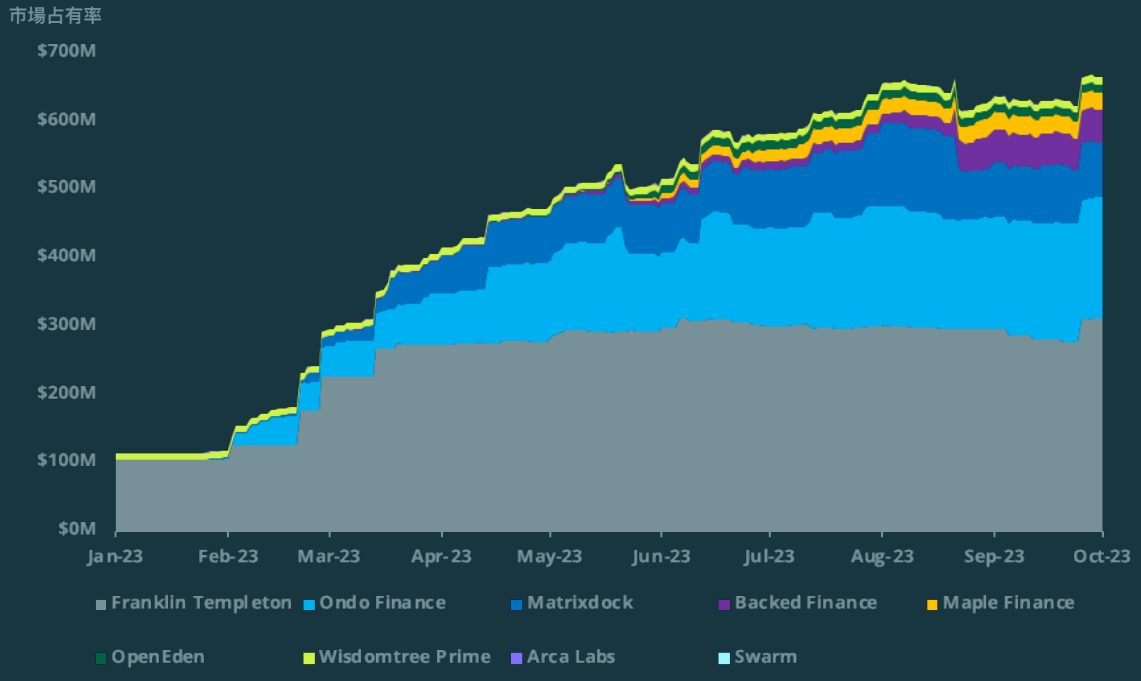
Courtyard

Americana

CoinGecko

伝統的な大手金融機関が参入した結果、トークン化されたT-billはオンチェーンRWA市場拡大のドライバーとなった。また、6億6,500万ドル以上相当のT-billトークンがオンチェーンで発行された。

トークン化された国債の時価総額（2023年1月～9月）



出典: *RWA.xyz*

$665M

2023年10月1日時点のトークン化された国債の時価総額合計

RWAセクターが2023年も成長を続ける中、トークン化された米国財務省証券の人気が急上昇し、**その時価総額は2023年1月の1億1,400万ドルから9月末までに6億6,500万ドルまで5.84倍に増加した。**

今年は伝統的な金融機関が積極的に参入した結果、これらの商品を提供するプロジェクトの数は3倍に増加した。また、Franklin Templetonが**総市場シェアの46.6%を支配している。** OpenEden や Backed Financeなどの新しいプロトコルが引き続き注目を集めているが、米国債の利回りへの欲求により、古いプロトコルにも新たな注目が集められている。2021年に設立されたOndo Financeは、2023年2月にRWAに軸足を移して以来、**1億7,800万ドル相当のトークン化されたT-billを発行**してきた。

Stellarは現在、Franklin TempletonとWisdomtreeの優先ネットワークとして時価総額の48%を保有している。 RWAのもう1つの主要なネットワークは、予想通り、時価総額の 49% のシェアを持つEthereumである。他のチェーンにはPolygonやSolanaなどがある。

Bitget
Trade smarter

2018年に設立されたBitgetは、100以上の国と地域で2,000万人を超えるユーザーにサービスを提供している。

#1

世界最大のコピートレーディングプラットフォーム

Top 5

未来のトレーディングプラットフォーム

特別なパートナーシップ

Lionel Messi

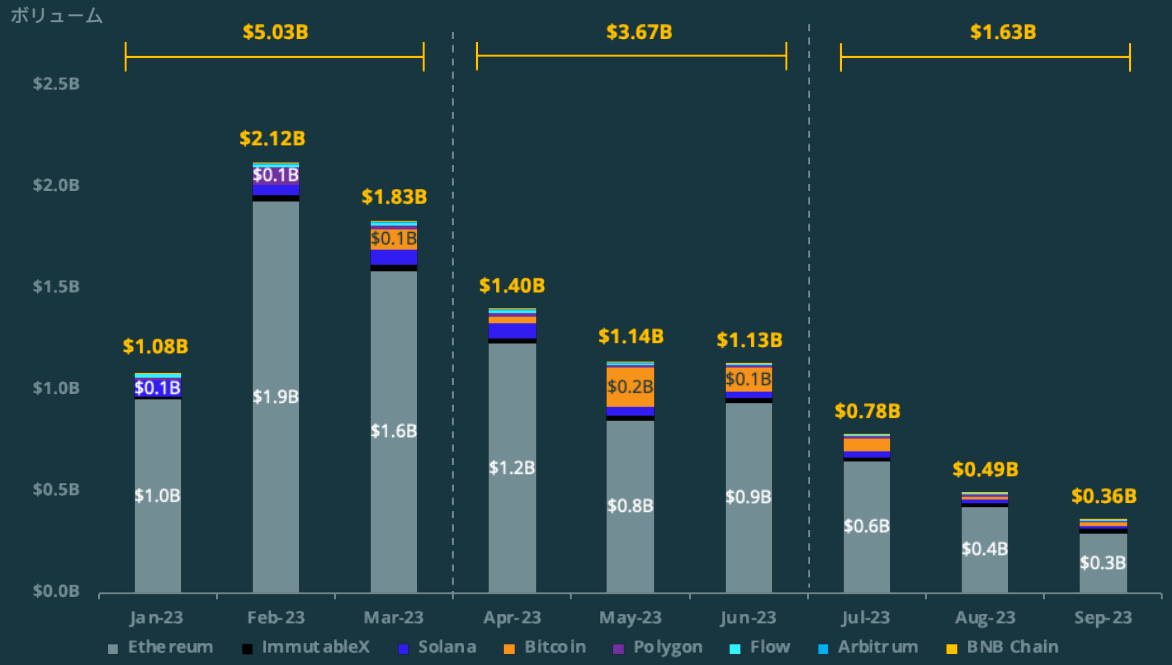
Visit bitget.com to claim **1,000 USDT** welcome bonus!

代替不可能なトークン (NFT)

CoinGecko

第3四半期のNFT取引量は第2四半期と比較して55.6%減少した。また、全体的にユーザーのNFTへの関心が希薄化している。

NFT取引量TOP8チェーン（2023年1月～9月）



出典: *FootPrint Analytics; Cryptoslam; Dune Analytics (@ilemi)*
*LooksRare、X2Y2、Blur のウォッシュ取引は除外される **Cardano は不規則な取引行動のため除外された

-55.6%
2023年第3四半期
取引高の減少率

NFTの取引量は、2023年第2四半期の36億7,000万ドルから2023年第3四半期の16億3,000万ドルまで**55.6%減少**した。

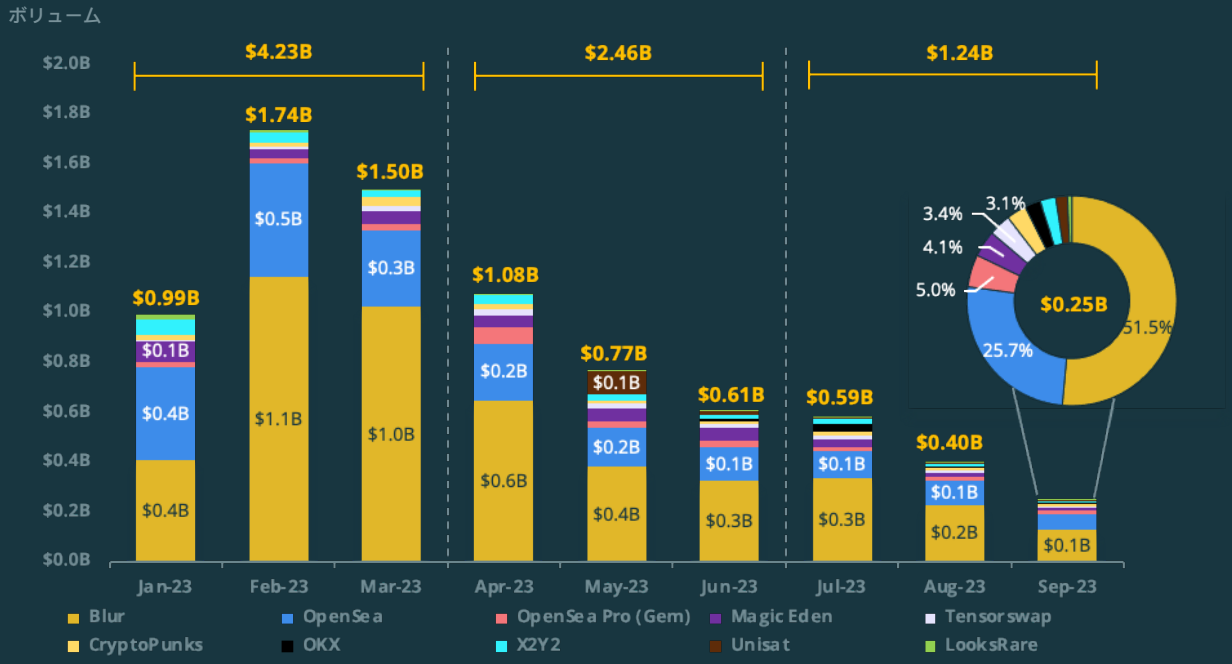
NFTの取引量は減少しているにもかかわらず、Ethereumは第3四半期のNFT市場の**83.2%というドミナンスを維持**している。第3四半期には、BitcoinがNFT市場のドミナンスで5.6%を占有した。（NFT市場2位）しかし、Bitcoinの**NFT市場シェア**は5月のピークから**減少**しており、9月においても少々の回復に留まっている。

一方で、**ImmutableX** NFTは**月間2,000万ドルを超える取引量を維持**している。ImmutableX NFTのNFT市場のシェア率は、第2四半期の2.1%から第 3四半期には3.9%に上昇した。この市場シェアの上昇は、6月にEpic GamesストアでNFTが発売、8月にゲーム内マーケットプレイスが公開されたトレーディングカードゲーム **Gods Unchained**によるものである。

CoinGecko

Blurは、NFT市場で優位的なポジションを維持している。また、TensorswapがSolana取引高で Magic Eden を上回り、OKX がOrdinalsマーケットプレイスの優位的なポジションを獲得した。

NFT マーケットプレイス トップ 10 (2023 年 1 月～9 月)



出典: *Dune Analytics (@hildobby , ilemi , sealaunch)*
*OpenSea ボリュームにはEthereum、Polygon、Solanaが含まれる。 OpenSeaPro ボリュームには Gem と OpenSea Pro が含まれる。
Magic Eden のボリュームには、Solana、Bitcoin、Polygon が含まれる。
**取引が集約された場合、取引ボリュームはアグリゲーター (Blur、OpenSeaPro) にクレジットされる。
***ImmutableX マーケットプレイスは、データの取得が難しいため除外され流。

-49.7%

2023年第3四半期の NFTマーケットプレイスにおける 取引量減少率

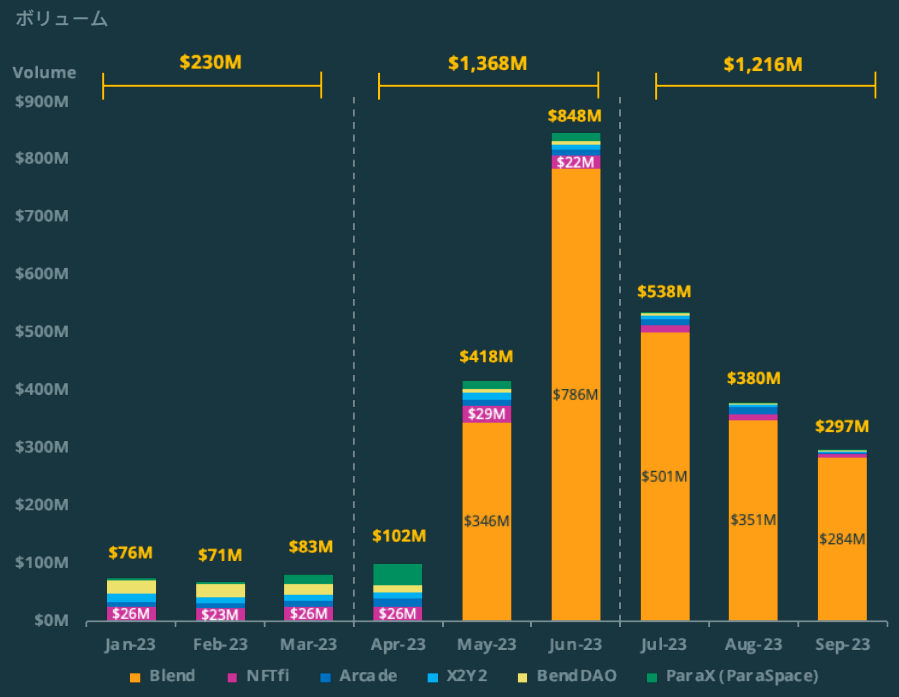
第3四半期、**Blurは主要なNFT市場としてのポジションを維持し**、全NFT取引量の**56.1%**を獲得した。Blurは、2023年11月20日に予定されている**シーズン2エアドロップ**を発表し、エアドロップ利用者へのアロケーションを最大化する施策を講じる予定である。

Solana NFTの分野では、「Blur of Solana」とも称される**Tensorswap**が、**Solana NFT市場でMagic Edenを追い抜いた。**また、第 2 四半期の 46.8%から増加して、第3四半期には**Solana 取引量の57.1%**を獲得した。

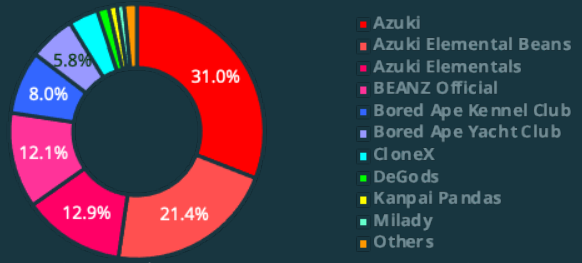
Bitcoin Ordinalの分野では、**OKX**が急速に市場シェアを拡大して**Ordinal市場の優位的な立場**となった。また、OKXは、第2四半期の 4.9%から増加して第3四半期には**Ordinal取引量の50.1%**を獲得した。OKXの成長は、Magic EdenとUnisatの衰退が起因している。

第3四半期では、NFT取引高と比較してNFTのレンディング高は11.2%減少した。
トレーダーは「Blend」の「Buy Now（BNPL）」サービスを使用してより安価なAzukiを購入した。一方でエアドロップを求めるユーザーは、エアドロップを獲得するためにより多くのレンディングを提供した。

NFTレンディングプラットフォームの取引高TOP6（2023年1月～9月）



Blendにおけるローン組成額（回収別）



TOP6NFTレンディングプラットフォーム全体のNFTレンディングは**11.2%減少**し、**第2四半期の13億7,000万ドルから第3四半期には12億2,000万ドルに減少**した。**Blend**は、**主要な NFT レンディングプラットフォーム**としての地位を維持し、2023年9月に**2億8,400万ドル**または NFT レンディング量の**95.8%**を獲得した。
これは、プラットフォームの積極的な使用を通じて割り当てを獲得できる**シーズン2トークンのエアドロップの約束**に起因すると考えられる。

Azukiコレクションは、第3四半期におけるブレンドへのレンディングの全担保の**77.4%**を占め、借入資金は**90億ドル**に相当する。これは、わずか30%程度だった第2四半期からの大幅な増加である。エレメンタルの発売をめぐる論争により、Azukiコレクションの**最低価格が急落したこと**は、トレーダーとエアドロップを求めるユーザーの両者に影響を与えた。トレーダーらはBlurの”Buy Now, Pay Later（BNPL）”を利用して安価なNFTの購入を急ぐ一方、エアドロップを求めるユーザーはBlendを通じてローンを提供した。（実行される可能性は低い）

出典: *Dune Analytics (@ahkek, @beetle)*

CoinGecko

NFT市場は伸び悩んでいるにもかかわらず、第3四半期には依然として注目すべきNFTプロジェクトが登場した。

PFP

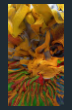
現実世界と仮想世界のPudgy Penguins

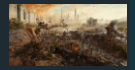
- Pudgy Penguinsプロジェクトの中心的な推進力は、おもちゃを含むさまざまな形でかわいいペンギンのIPを収益化することだった。
- このプロジェクトは2023年の第3四半期に注目すべきマイルストーンを達成し、そのぬいぐるみが米国内の2,000を超えるウォルマートで販売されるようになった。
- このプロジェクトはまた、IPライセンスマーケットプレイスであるProject Overpassを立ち上げる計画も発表。これにより、Pudgy Penguins所有者がペンギンのライセンスを取得するのにかかる時間を数週間から数分に短縮できる。
- Pudgy Penguinsは、所有者が対話し、経験をカスタマイズし、さまざまなミニゲームを楽しむことができるメタバースであるPudgy Worldも立ち上げた。

ミームの台頭

- NFT スペースでミームが再び台頭し、Sproto Gremlins が大きな注目を集めている。
- Sproto Gremlinsは、HarryPotterObamaSonic10Inuと同じチームによって作成されたNFTプロジェクトである。

美術





コレクターズ・ゴナ・コレクション

- 第3四半期には、Yawanawaの風やSam Spratttのザ・モニュメント・ゲームなど、他のアートコレクションの中でも際立ったアート コレクションがいくつかあった。
- Winds of Yawanawa は、ブラジル先住民 Yawanawa コミュニティと Refik Anadol Studio のコラボレーションを表している。部族の村の気象データと若いYawanawaアーティストの作品を使用して作成された1,000点のユニークな AI データペインティングが特徴である。
- Sam Spratttの「ザ・モニュメント・ゲーム」は参加型アートの実験であり、コレクション所有者が絵画に「観察」を加え、デジタルニスを残すことができる。

ガバナンス

Nouns DAO フォーク

- 人気のNouns DAOは、不満を抱いた一部の所有者がプロジェクトのフォークとレイジクィットを求める投票を呼びかけることに成功した後、フォークされた。
- 2022年末に施行されたレイジクィット規則に基づき、フォークワーカーはDAOの5,000万ドルのトレジャリーの半分以上を持ち出して離脱することができた。

ゲーム

GameFiの復活?

- GTAのパブリッシャーであるKraftonは、モバイルベースのAI強化コンテンツ作成プラットフォームであるOVERDARE (以前はProject Migaloo) を発表した。
- コナミグループ株式会社は、ストーリーベースのソーシャル RPG ゲームであるProject ZirconとReselaと呼ばれる新しいマーケットプレイスを発表した。
- Yuga LabsのLegend of The Maraがリリースされた。
- 2023年第3四半期の注目すべきGameFi Mintには次のものが含まれます。
  1. ZyngaのSugarTown Oras
  2. Mittaria Genesis
  3. Kart Party
  4. Alpha Gate – Space Nation
  5. ZTX Genesis Homes (シード資金1,300万ドル)

RWA NFT

ポケモン (カード) オンチェーン

- ポケモンTCGカードは、カードを安全に保管し、所有者に交換可能なNFTを発行するCourtyard.ioのおかげで、オンチェーンで入手できるようになった。

CoinGecko

NFTの価格をすぐに確認できる

20以上のマーケットプレイスと10のチェーンからの3,200以上のコレクションを追跡する。
別のポンプをお見逃しなく!

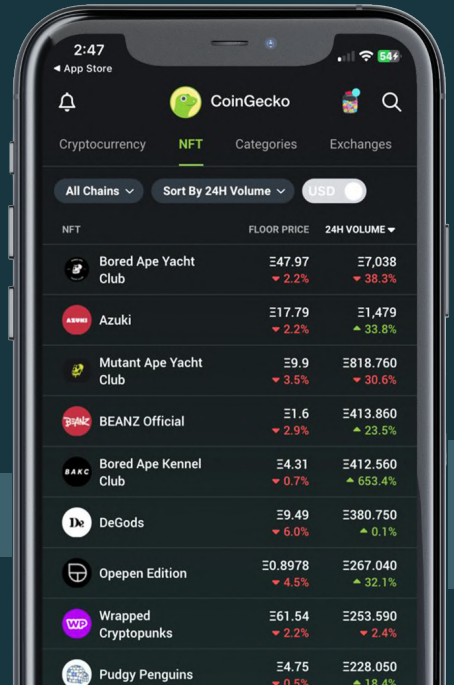
TRY IT

BLUR　OpenSea

LooksRare　TENSOR

MAGIC EDEN　SKY MAVIS

API経由でもご利用可能である、



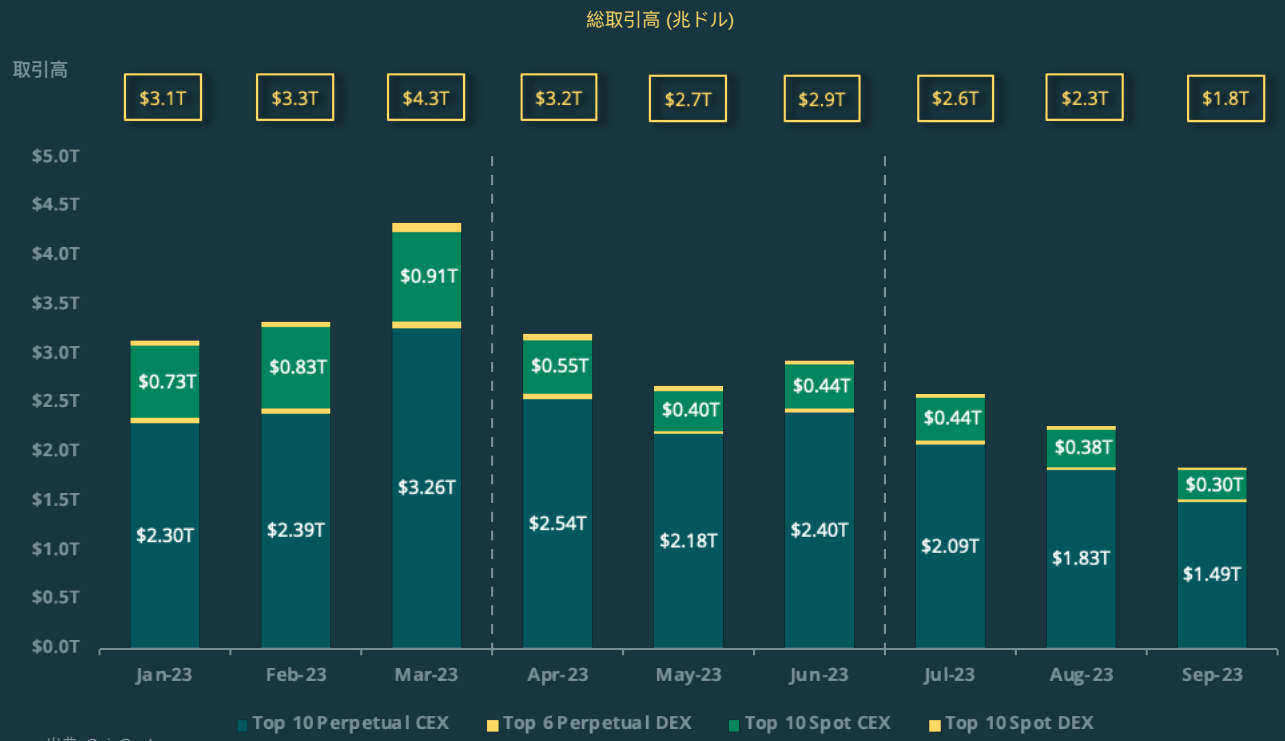
ウォッチリストの動きアラートは、
ウォッチリスト内のNFTが大きな価格変動が
あったときに即時に通知する。

取引所

CoinGecko

2023年第2四半期に比べて、2023年第3四半期のトップ暗号資産取引所の取引高（現物取引および永久先物取引）は-23.9%減少した。主な減少原因は永久先物取引で、特にCEXへ大きな影響があった。

上位の暗号資産取引所の取引高 (2023年1月～9月)



出典: CoinGecko

-23.9%

2023年第3四半期のトップ暗号資産取引所の取引高減少率

トップ暗号資産取引所は、2023年第2四半期から2023年第3四半期にかけて総取引高が**-23.9%減少**した。四半期全体の**総取引量は6.7兆ドル**である。現物取引高はCEXの減少率(-20.1%)がDEXの減少率(-31.2%)よりも下落が少なく、現物取引市場(-21.2%) は永久先物市場(-24.5%)よりも持ちこたえている状態である。
先物取引の取引高は総取引高の**81.8%**を構成し、依然として大部分を占めている。

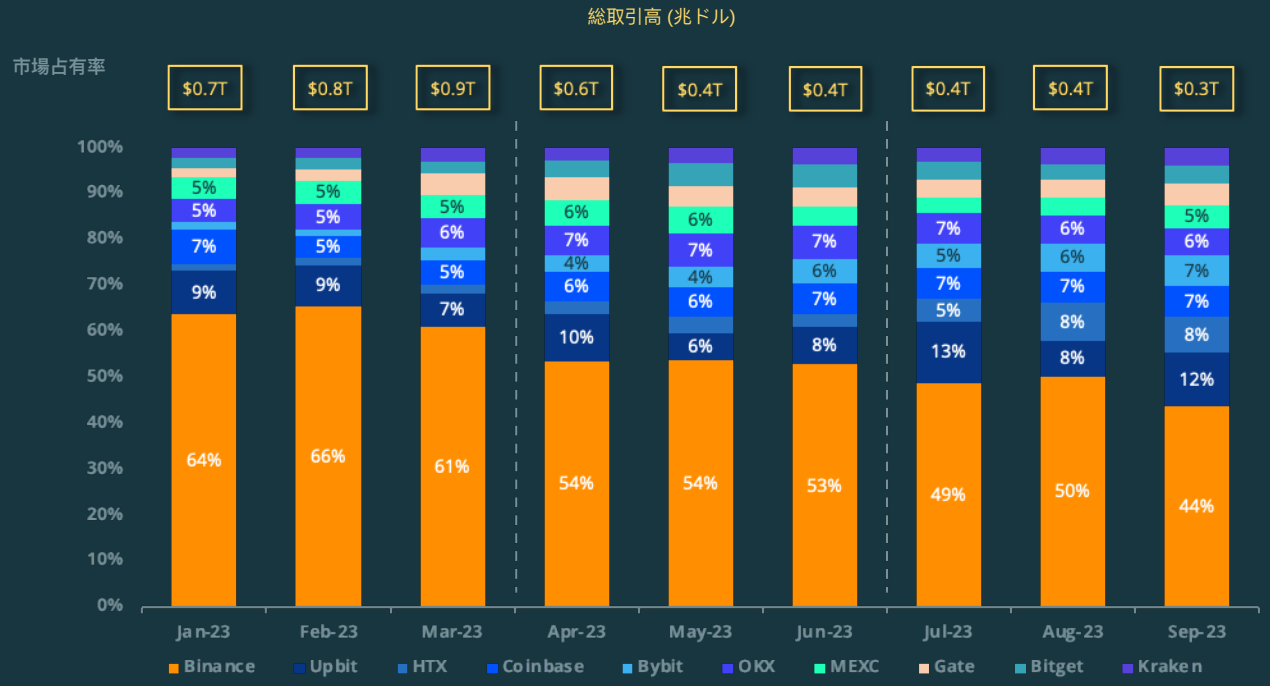
CEXの比率：DEXの現物取引高は、第2四半期の90.2%から第3四半期には91.4%へ上昇した。これは、DEXの現物取引高の減少と一致している。

CEX:DEXの永久先物取引の取引高比率は98.1%から**98.5%**に上昇し、同四半期でDEXの先物取引の取引高は-41.2%減少した。

CoinGecko

現物取引市場における中央集権型取引所の（CEX）Binanceのドミナンスは 、2023年第3四半期に50.0%を下回った。一方で、HTX は躍進して第3位の取引所になった。

現物取引市場における中央集権型取引所(CEX)TOP10の内訳（2023年1月～9月）



-20.1%

2023年第3四半期の
現物取引市場における
TOP10　　CEX
合計取引高減少率

現物取引市場における上位10社のCEXは2023年第3四半期に**現物取引高で1.12兆ドル**を記録した。（**前四半期比-20.1%**）

Binanceにとっては、**複数の市場から撤退してトップ幹部を失うなど**、激動の四半期となった。これは同社の市場シェアに影響を及ぼし、**9月**には2月の66%から年間最低の**44%**となった。最後に市場シェアが50%を下回ったのは2022年6月だった。

HTX (Huobi) がTOPポジションを取り戻し、Kucoinは僅差で追随している。

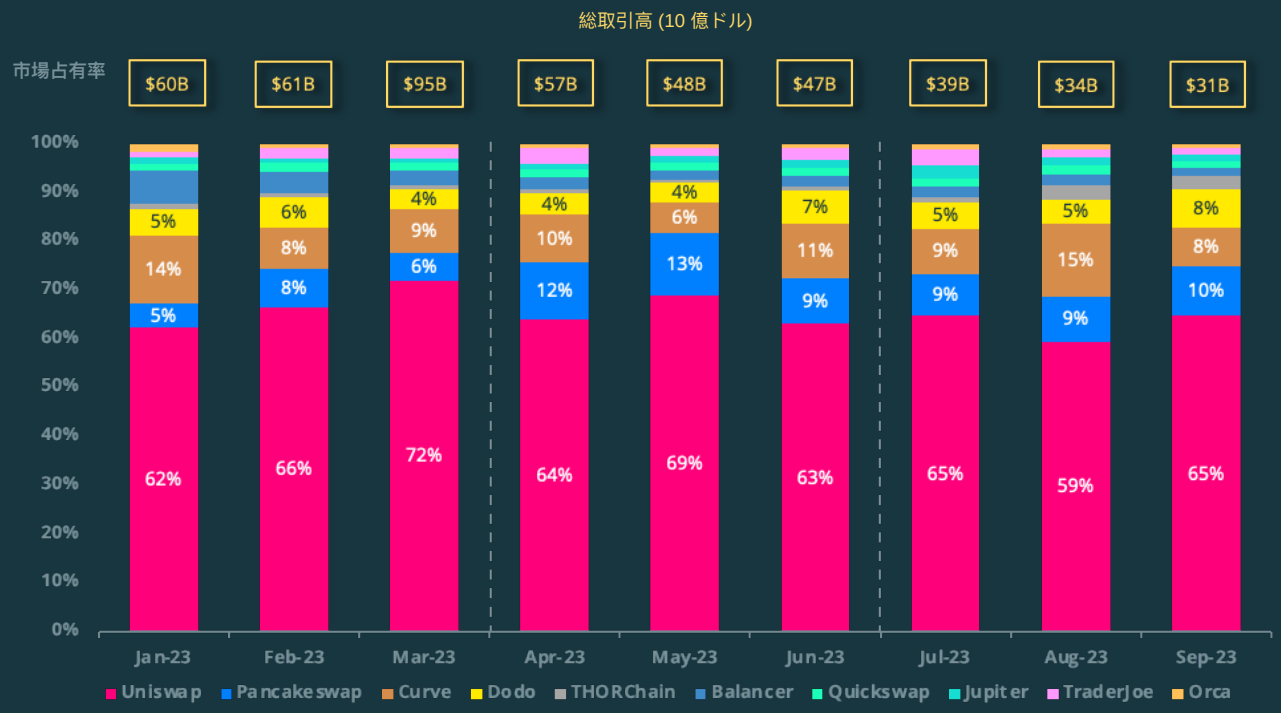
HTXでは、第3四半期の取引量が353億ドル増加した。（+86.9%）また、他に上昇したのは Upbit（+4.6%）とBybit(+6.9%)のみだった。

出典: CoinGecko

CoinGecko

2023年第3四半期のDEX取引高は-31.2%減少した。また、Sushiの取引高はTOP10から脱落した。

現物取引市場におけるDEX取引高TOP10の内訳（2023年1月～9月）



出典: CoinGecko

-31.2%

2023年第3四半期に現物取引市場におけるTOP10 DEX合計取引高減少率

上位10社のDEXは、**2023年第3四半期に総額1,050 億ドルの現物取引高を記録した。**（**前四半期比-31.2%**）

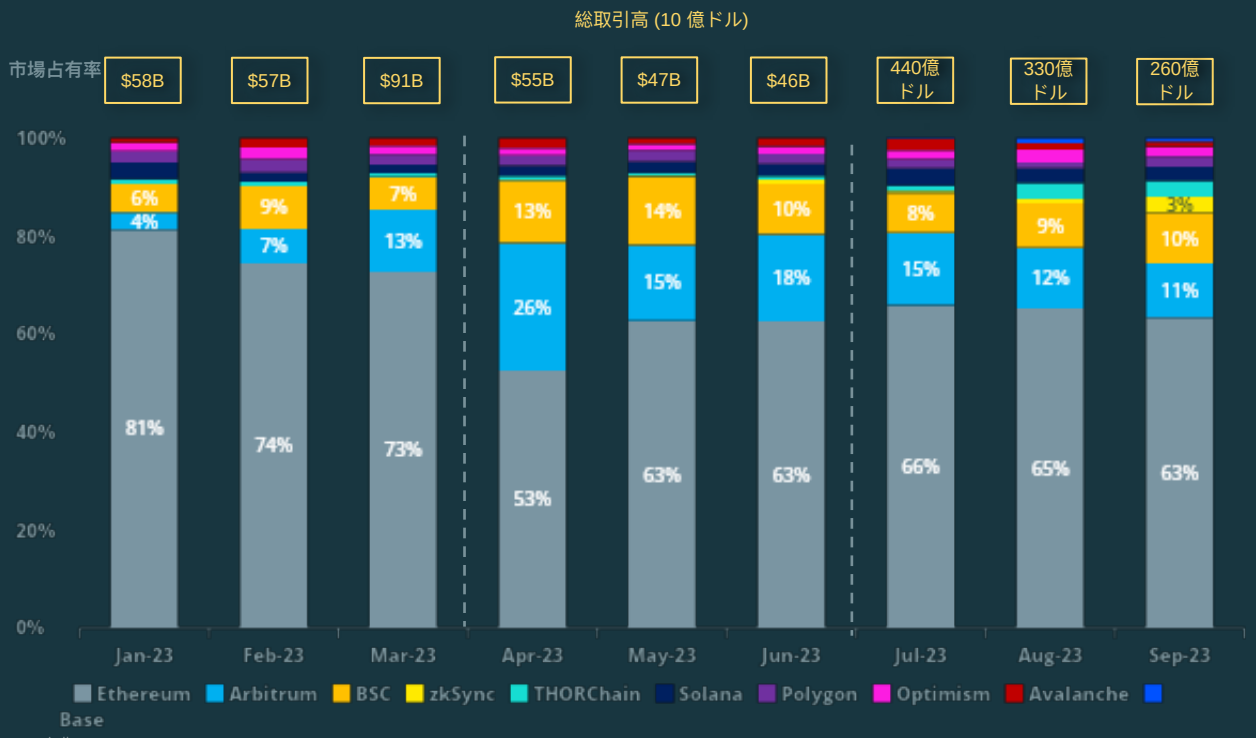
THORchainの取引量は 2023年第3四半期に12 億7,000万ドルの**増加**（+113%）となった。しかし、ネットワークを介した**不正送金**が急増していることで注目を集めている。特に、FTXハッカーと北朝鮮のLazarusグループは、不正送金の主要グループである。

2020年の立ち上げ以来、DEXの主力であった**Sushi**は、2023年第3四半期にはTOP10から脱落した。

Orca はSushi の座を奪う形となった。

Ethereumは依然としてDEX 取引量の65%シェアを誇る最も人気のあるDEX取引チェーンである。

現物取引市場におけるDEX取引高のチェーン別内訳（2023年1月～9月）



出典: CoinGecko

Ethereumは、**2023年第3四半期に671億ドルのDEX取引量**を獲得した。これは、Ethereumの取引高が868億ドルだった**2023年第2四半期から-22.8%の減少**である。しかし、全チェーンに占める同社の取引高シェアは第2四半期の59%から第3四半期には65%に増加した。

ArbitrumはDEX取引高でBSCを上回り**第2位**を維持しているが、第3四半期を通してその差は縮まっている。

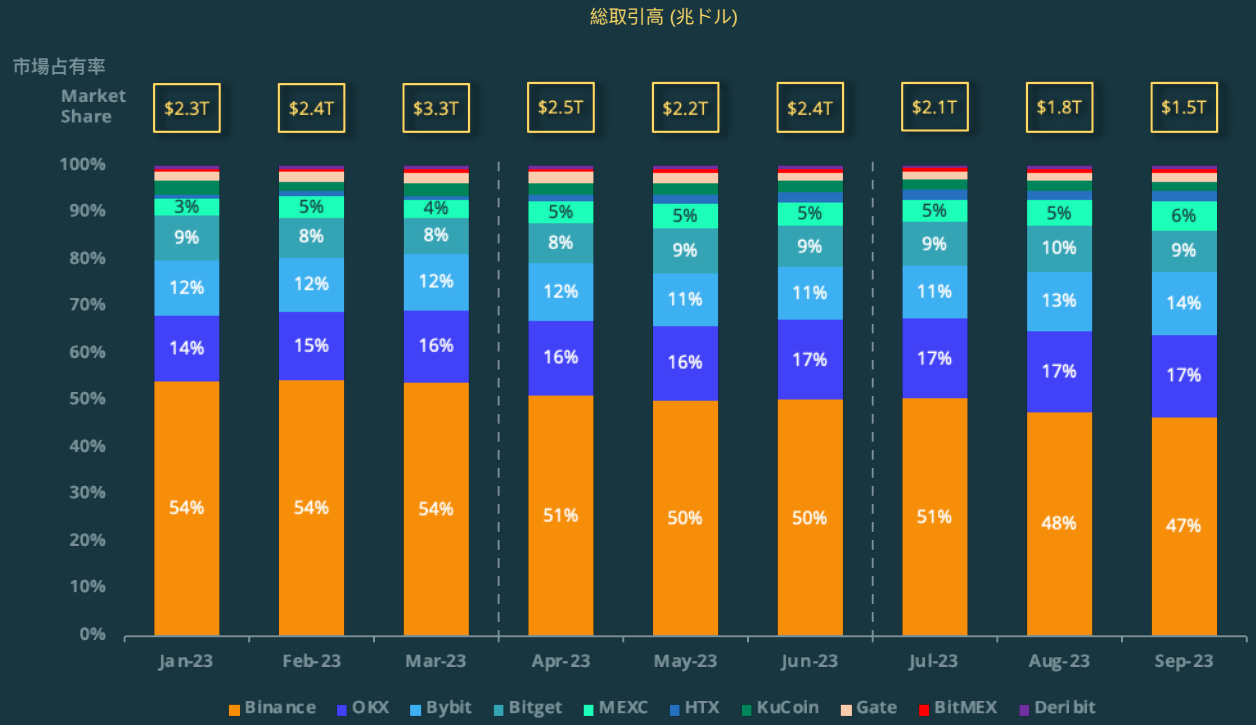
Fantomは新規参入のBaseによってTOP10から外れた。メインブリッジであるマルチチェーンが7月にエクスプロイトを受けて業務を停止したため、**9月の取引高はわずか630万ドル**にとどまった。

Polygonは、販売量が前四半期比-45.6%減少したため、9月の市場シェアは**4位から7位に減少**した。（市場シェア2%）一方で、zkSync、THORChain、Solanaは第3四半期に市場シェアを拡大した。

CoinGecko

TOP10取引所全体で永久先物取引量が大幅に減少している状態である。また、第3四半期でBinanceの永久先物取引市場における市場シェアが50.0%を下回った。

永久先物取引市場における中央集権型取引所のTOP10 (2023 年1月～9月)



出典: CoinGecko

-24.2%

2023年第3四半期の永久先物取引市場におけるTOP10 CEX合計取引高減少率

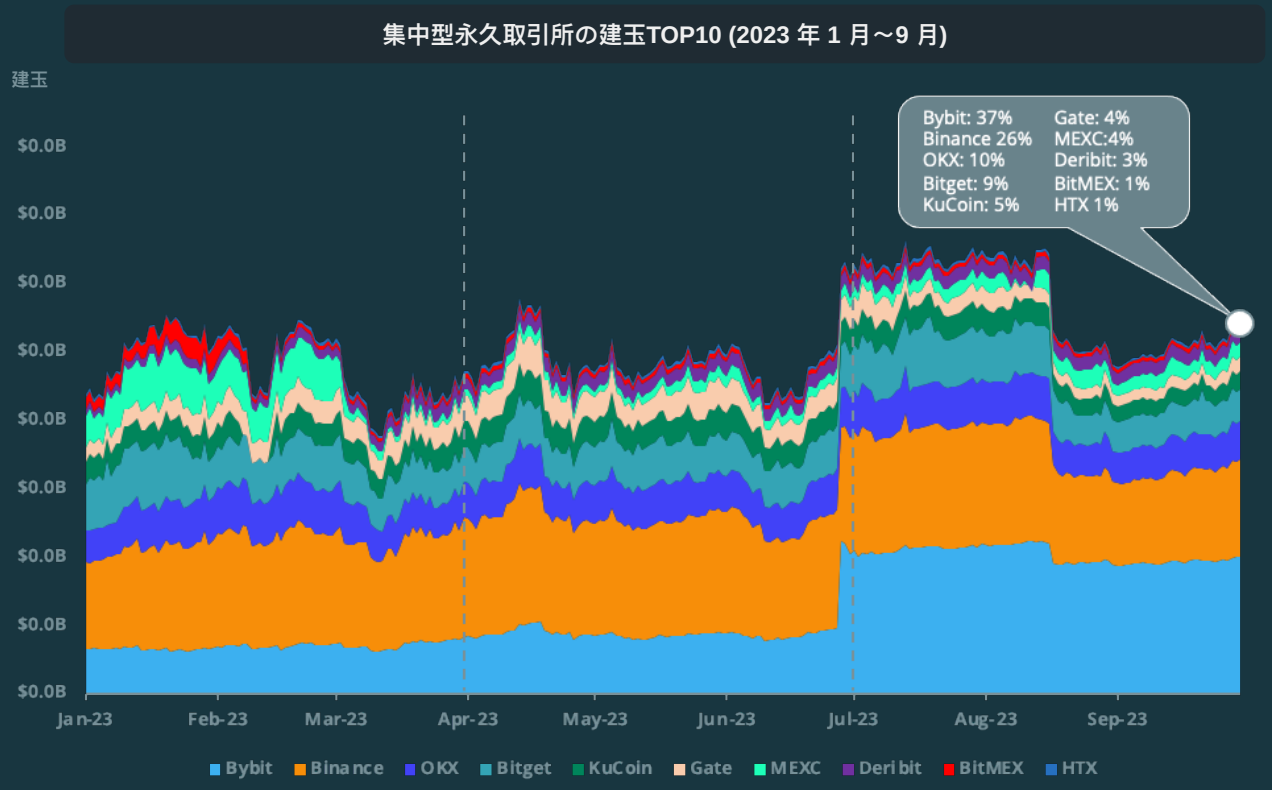
永久先物取引市場におけるTOP10中央集権型取引所全体の取引高は、2023年の第2四半期から第3四半期にかけて**7.1兆ドルから5.4兆ドルに減少**した。第3四半期の開始以来、取引量は**減少**しており、9月には年間最低値を記録した。

Binanceは、Bybitの台頭により2021年4月以来初めて、永久先物取引市場シェアで、**50%を下回った。**
HTXは比較的好調な四半期を記録したが、KuCoinはさらに下落し、HTXがランキングで**わずかにリードしている。**

他では、最近リテール取引の承認を取得したCoinbaseの「International Perpetuals Exchange」が、TOP10入りを狙うダークホースとなっている。

CoinGecko

BybitがBinanceからリードを奪い6月末に建玉を2倍まで拡大した。そのBybitの建玉の数値は、第3四半期を通じてほぼ維持された。



出典: CoinGecko

-13.5%

2023年7月1日～2023年9月30日の永久先物市場におけるTOP10 CEX建玉の減少率

全体的な**建玉は第3四半期に減少**した。暗号資産時価総額と主要コインの価格の全体的な下落に合わせて、8月中旬に主な落ち込みが起こった。

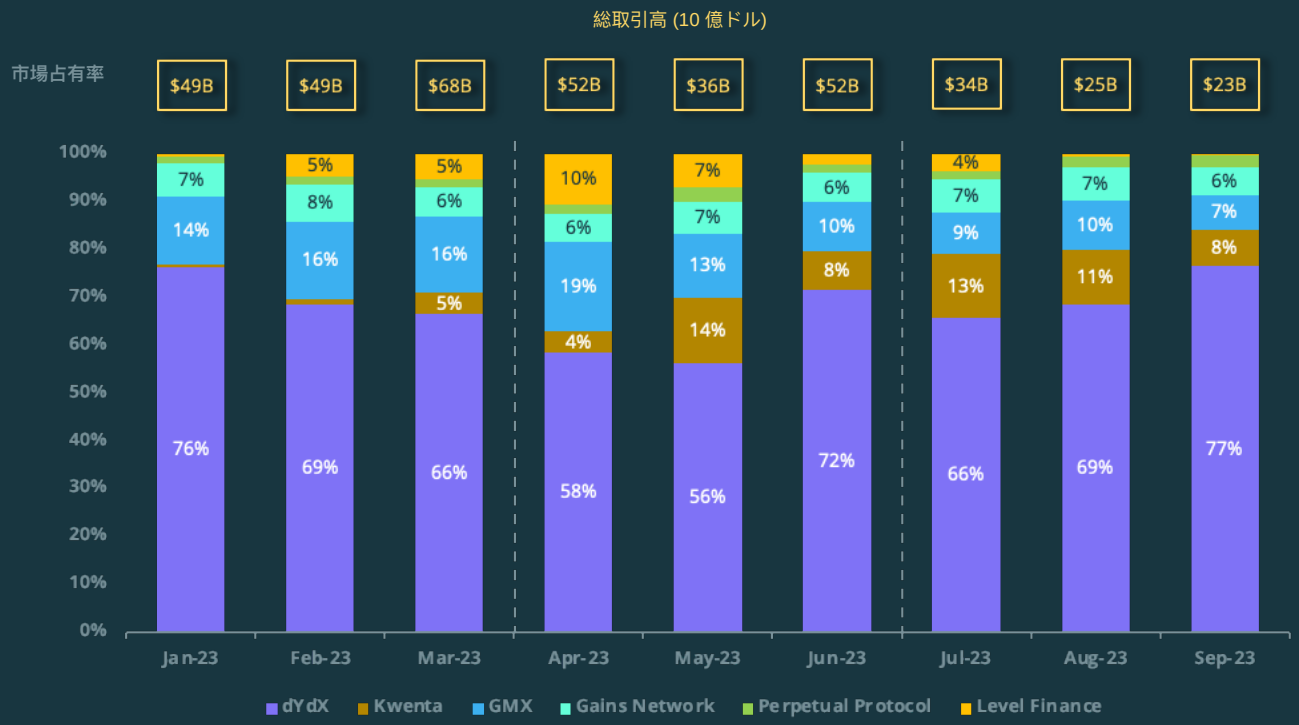
Bybitでは、6月末の**建玉**が約40億ドルから約110億ドルへと**2倍以上増加**し、その結果、市場全体的の建玉が急増した。一方で、Bybitの建玉は8月中旬に他の競合他社と同様に100億ドルまで下がり、現在は**Bybit**がBinanceから**建玉をリード**している。

永久先物市場における**Binanceの建玉**は第3四半期にTOP10の中央集権型取引所の中で**最も減少**した。また、四半期末までに約90億ドルから約70億ドルに減少した。 建玉の低下は取引量の減少に大きく影響している。

CoinGecko

分散型分散型永久先物プロトコルでは、集中型分散型永久先物プロトコルと比較して第3四半期の取引高が大幅に減少した。 KwentaはGMXを抑えて取引高で第2位のプロトコルになった。

分散型永久先物プロトコルの取引高TOP6 (2023 年1月～9月)



-41.2%

2023年第3四半期の分散型永久先物プロトコルTOP6合計取引高減少率

TOP6の分散型永久先物プロトコルの取引高は、2023年の第2四半期から第3四半期にかけて**1,400億ドルから820億ドルへと急激に減少**した。

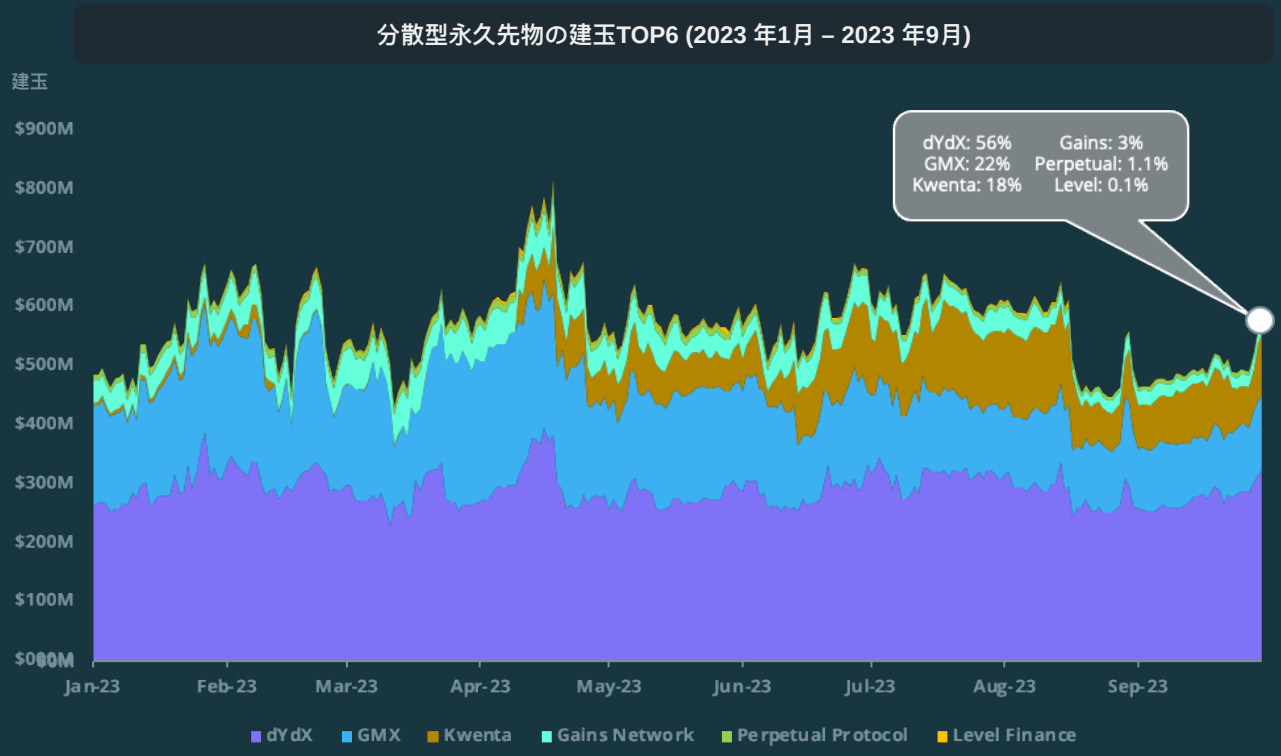
すべてのプロトコルで大幅な減少が見られ、Level Financeが最も被害を受けた。

取引量が減少する中、**dYdXは競合他社から市場シェアを取り戻し**、9月には77%の市場シェアを獲得した。中央集権型の永久先物取引所と比較しても、取引高では9番目に大きい永久先物プロトコル取引所となる。

かつて2番目に取引高が大きかった分散型永久先物プロトコルであるGMXは、V2アップグレードを展開したにもかかわらず、現在では**Kwentaに追い抜かれている。**GMXの取引高の減少はArbitrumのDEXの取引高を反映しており、おそらくエアドロップファーマーがチェーンから撤退する兆候である。

出典: CoinGecko、Dune Analytics (@gmx-io,@shogun, @gains, @dragonburnz)

これらのプロトコルの建玉は非常に安定しており、トレーダーが依然として積極的にポジションを取っていることを示している。



-4.4%

2023 年7月1日から2023年9月30日の分散型永久先物の建玉TOP6の建玉減少率

驚くべきことに、取引量が大幅に減少したにもかかわらず、**分散型永久先物プロトコルの 建玉は現状を維持した。**建玉は、7月1日の6億900万ドルに対し、9月30日時点では5億8,200万ドルのままである。

市場シェアの観点から見ると、限界点でいくつかの変化が見られた。**Gains Networkの建玉シェア**は9%から3%に**縮小**したが、**dYdX**（52%から56%）と**Kwenta**（16%から18%）は**建玉シェアを増加**させた。

2023年9月末までに、上位6つの分散型永久先物の建玉は、上位10つの中央集権型の建玉のわずか**2%**になる。

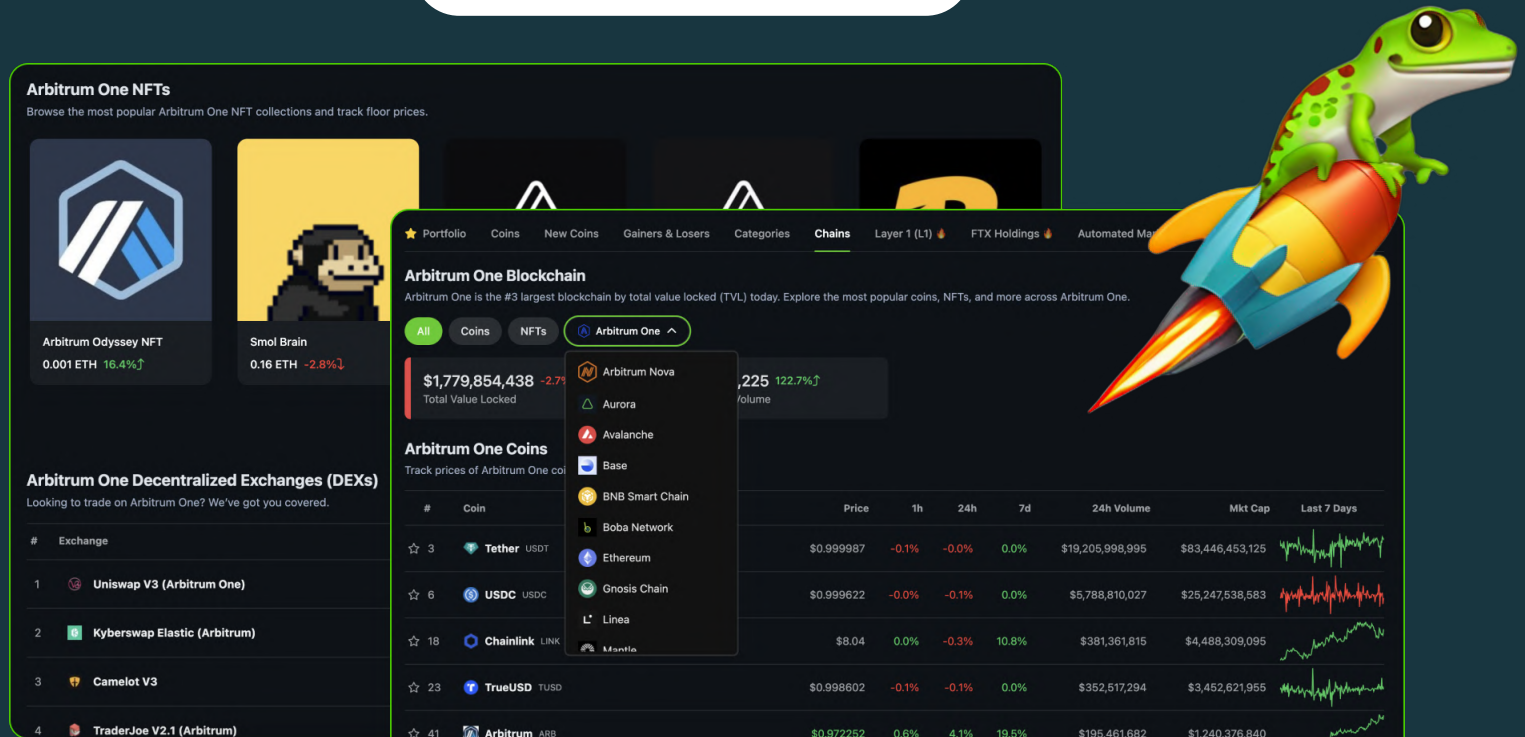
出典: CoinGecko、Dune Analytics (*@gmx-io*, *@gunboats*, *@unionepro*, *@levelfinance*)

CoinGecko

CoinGecko チェーンページ

お気に入りのブロックチェーンエコシステム内の
コイン、NFT、取引所をすべて 1 つのページで探索できます。

TRY IT



FOLLOW US

THAT’S ALL! THANK YOU FOR READING :)